

## 【2022年度総括報告】

鳥取県より公益法人として認定を受けて9年目が終わりました。2021年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による、当協会の活動や事業に関しても影響を受けましたが、感染防止をした上での対面による行事や会議を開催できるようになりました。全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』の上映会をはじめ、第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園などの各種行事を柔軟的に実施してきました。皆さまのご協力により、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

2022年度の当協会会員数は、234名（一般会員124名・高齢会員59名・90歳以上会員1名、学生会員2名・賛助会員48名）であり、2021年度と比較すると賛助会員が6名増加しましたが、全体的に変動がありませんでした。各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしたいと考えています。障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行をきっかけに、きこえない・きこえにくい人（以下、きこえない人）を支え、県民に対しても、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに、今後も一人ひとりが輝けるように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、きこえない人の支援を充実していきます。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という想いを揚げ、国内に浸透させ、国内の意識を高めるため、手話言語の普及、手話言語法の早期制定の推進に取り組んでいるところです。また、情報・コミュニケーションは、私たちが社会参加するための欠かせない権利であり、きこえない人、そしてすべての障害者に対する情報アクセス権の保障が前進するように、あらゆる場面での合理的配慮に結びつくよう、引き続き取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置付けが5類感染症に移行しましたが、2023年度も引き続き、感染症予防対策を万全にし、鳥取県ろうあ者大会、手話言語の国際デー（9月23日）、2025東京デフリンピックの開催などを通して、手話言語のこと、きこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。きこえない人の手話言語の獲得や手話言語の自由な使用が保障され、「一人ひとりのきこえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前ができる社会」の実現、きこえない人に対する理解を促進し、「誰一人取り残さない」を理念とする真の共生社会を実現するために、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきますので引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

## 【公益目的事業】

### 《公一 1 きこえない・きこえにくい人の福祉向上のための事業》

(概要)

当法人は、鳥取県内に在住するきこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりのきこえない・きこえにくい人が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、きこえない・きこえにくい人をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉（共生社会）の発展に寄与している。具体的には、きこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するために、きこえない・きこえにくい人に対する支援、きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成、県民などに対する啓発普及事業に取り組んでいる。

## 1. きこえない・きこえにくい人に対する支援事業

### ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

#### ■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2022年度の実績は、新型コロナウイルス感染症拡大前の生活に戻りつつあり、2021年度と比較し86件増加した。そのうち41件が西部聴覚障がい者センターに来所しての電話通訳（対象者のスマートフォンや近くの公衆電話を利用）であった。また、屋内信号装置に関する依頼や住宅改修の依頼による派遣が多かった。依頼が増える一方、実働可能な登録者は以前と変わらないことが課題である。

専任手話通訳者 2名

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計63名

◇登録手話通訳者 20名（※1名休止）

◇登録手話奉仕員 43名

要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計26名

◇登録要約筆記者 18名

◇登録要約筆記奉仕員 8名

研修会開催実績：①西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会（新規登録者向け）

※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。

日時：2022年5月22日（日）10：00～11：30

収録場所：倉吉未来中心 セミナールーム3A

参加者：5名（手話奉仕員5名）

内容：自己紹介、事業説明、意見交換

②西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。オンラインによる参加が難しい方は、収録会場にて参加。

日時：2022年7月2日（土）14：30～16：30

収録場所：米子コンベンションセンター 第1会議室

参加者：26名（うち収録会場での参加4名）

内容：事業報告、グループワーク、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	44	66	64	66	40	66	48	60	59	43	35	45	636
	要約	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
登録	手話	64	44	49	60	51	62	51	60	73	59	58	82	713
	要約	4	6	17	13	8	5	3	8	4	2	2	4	76
合計	112	116	130	140	99	133	102	128	136	104	95	131	1,426	

※参考：2021年度4月～3月…1,340件

## ■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2022年度実績は、2021年度比104件増加した。特に社会生活、居住に関する依頼が増加した。主な理由として、対象者が主体的に手続きなどを行われるケースが増えたこと、相談員との連携により通訳依頼に繋がったことが挙げられる。

また、緊急（当日）通訳依頼も前年比19件増加した。通訳調整が難航することもある一方で、内容を精査すると、そのほとんどが急を要さない依頼であり、業務遂行する上でその影響は大きい。これは県内全域の往年の課題であり、今後利用者へ当日の通訳申込みについて丁寧に周知していきたい。

そして、2021年度以降、中部圏域は新規登録手話通訳者0人という状況が続いている。実働可能な通訳者も7年以上大きな変動はなく、慢性的な通訳者不足が顕著であり日々派遣調整に苦慮している。

専任手話通訳者 2名

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計36名

◇登録手話通訳者 15名（※2名休止）

◇登録手話奉仕員 21名（※1名休止）

要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計13名

◇登録要約筆記者 7名

◇登録要約筆記奉仕員 6名

研修会開催実績：①中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会（新規登録者向け）

※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。

日時：2022年5月22日（日）10：00～11：30

収録場所：倉吉未来中心 セミナールーム3A

参加者：2名（手話奉仕員1名、要約筆記奉仕員1名）

内容：自己紹介、事業説明、意見交換

②中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。オンラインによる参加が難しい方は、収録会場にて参加。

日時：2022年7月2日（土）10：00～12：00

収録場所：倉吉未来中心 セミナールーム1

参加者：14名（うち収録会場での参加1名）

内容：事業報告、グループワーク、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	26	31	30	32	49	28	26	15	19	23	18	27	324
	要約	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-	5	
登録	手話	19	17	14	14	19	29	19	17	33	19	22	20	242
	要約	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	
合計	46	48	44	46	68	57	45	35	55	42	41	47	574	

※参考：2021年度4月～3月…470件

## ■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2022年度実績と比較して578件減少した。変化が顕著なのは、医療現場や社会生活に関する依頼である。どちらもコロナ禍が原因と思われる。医療では対象者の入院が相次いだ一方で、検査時及び入院病棟での通訳対応は敬遠された。また設置手話通訳者のいる総合病院を選択する対象者もいた。また定期的に依頼のあった医療通訳がなくなったことも実績減に繋がっている。社会生活では、県内の新型コロナウイルス感染者激増による地域行事の相次ぐ中止が影響した。

相談員との連携により、要約筆記の新規利用者が増えている。今後も派遣依頼が予想されるため、人材養成が急務である。手話通訳者の不足も以前とかわらず、日々の派遣調整が困難な状態である。

専任手話通訳者 3名

登録状況：手話通訳者及び手話奉仕員 計77名

- ◇登録手話通訳者 30名
- ◇登録手話奉仕員 47名 (※3名休止)
- 要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計38名
- ◇登録要約筆記者 20名
- ◇登録要約筆記奉仕員 18名 (※1名休止)

研修会開催実績：①東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会(新規登録者向け)  
※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。

日時：2022年5月22日(日)10:00～11:30

収録場所：倉吉未来中心 セミナールーム3A

参加者：8名

(手話奉仕員3名・要約筆記者4名・要約筆記奉仕員1名)

内容：自己紹介、事業説明、意見交換

②東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、Zoomによるオンライン開催。

日時：2022年7月10日(日)10:00～12:00

収録場所：鳥取県福祉人材研修センター 学習室

参加者：36名

内容：事業報告、グループワーク、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	52	89	95	61	42	60	76	51	30	59	74	44	733
	要約	-	7	4	1	1	-	5	-	-	-	3	4	25
登録	手話	157	104	137	163	152	165	161	179	200	146	153	194	1,911
	要約	6	6	2	5	12	6	7	11	6	3	13	7	84
合計	215	206	238	230	207	231	249	241	236	208	243	249	2,753	

※参考：2021年度4月～3月…3,331件

## ■手話通訳者派遣事業(団体)

2021年度と比べると手話通訳は85件増、要約筆記は8件増となった。主催者側が新型コロナウイルス感染症予防対策をきちんと講じた上で判断し、通訳依頼をしたと考えられる。開催形式については、オンライン配信、映像の2次的利用(手話)など形式はさまざまであったが、2022年度の後半になると集合型とオンライン方式のハイブリッド形式が増えた。主催者側からの配信などについての問い合わせは減った。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	42	32	55	82	71	81	81	100	76	43	61	56	780
要約	10	3	9	18	14	23	23	20	20	12	6	13	171
合計	52	35	64	100	85	104	104	120	96	55	67	69	951

※参考：2021年度4月～3月…858件

## イ) 相談支援事業

### ■聴覚障がい者相談員設置事業

全圏域で共通していることは、訪問、来所、FAX などの相談依頼は多くあるが、11 月より開始した Zoom によるオンライン相談の件数はまだ少ない。今後も便利な機能を知ってもらうよう、周知を図っていく。東部は相談員 2 名体制になり、対応できる利用者数も増え、特にきこえにくい人の相談が増加した。高齢のきこえない・きこえにくい人、ろう重複の方への継続的な支援が深刻化し、関係機関との連携が不可欠になっている。中部は郵便物の相談、就職相談、電話リレーサービスの登録などでセンター来所者が増加している。西部は電話リレーサービスやオンラインでの相談など周知を行っているが、操作などなかなか理解していただくことが難しく、進んでいない状況である。

<相談件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	142	127	108	107	84	116	143	96	105	103	139	126	1,396
中部	39	55	64	69	68	64	47	54	42	60	58	42	662
西部	72	105	99	84	90	84	85	67	73	64	85	71	979
合計	253	287	271	260	242	264	275	217	220	227	282	239	3,037

※参考：2021 年度 4 月～3 月…2,731 件

### ■鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会

聴覚障がい者相談員連絡協議会のメンバーが変わり、相談員の資質向上のために毎月開催した。内容は事例検討・研修実施・情報交換など取り組みを行った。また、鳥取県内では東部圏域と中部圏域の 10 市町においては、人工内耳音声信号処理装置の買い替えに伴う助成、人工内耳専用電池その他の品目において日常生活用具としての公費補助が認められているが、西部圏域 9 市町村では対象外であることがわかった。人工内耳に関する日常生活用具の対象品目の拡充をお願いするため、鳥取県西部障害者自立支援協議会への課題提案と同時に、鳥取県と県内 19 市町村に「きこえない・きこえにくい人及び子どもの福祉向上による要望について」というタイトルで要望書を提出した。併せて屋内信号装置の対象者拡大と身体障害者手帳（聴覚障害）を持たない人及び子どもの支援についても要望した。

<要望内容について>

#### 1. 日常生活用具について

- ① 日常生活用具対象品目（人工内耳・補聴器）を拡充してください。
- ② 日常生活用具の聴覚障がい者用屋内信号装置の対象者を拡大してください。

#### 2. 身体障害者手帳（聴覚障害）を持たない人及び子どもの支援について

きこえにくい人及び子どもにとって、補聴器購入・修理・再購入や補聴器の現状維持に必要な消耗品の公費助成を受けられるように拡充してください。

### ■きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』設置運営事業

鳥取県委託事業（聴覚障がい児支援中核機能モデル事業）として、鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』（以下、『きき』という）が、2022 年 7 月にオープンした。

主に、きこえにくい子どもの保護者から子育ての悩みや言語発達に関する内容、就学についての相談が多かった。また、リーフレット発行をはじめ、プチ保護者交流会や支援協議会の開催、研修会を通して職員のスキルを高めることに努めた。

設置場所が鳥取市ということもあり、東部地区の相談が多い。今後の課題として、さまざまな機会を通して『きき』の周知に努めるとともに、中部および西部地区においては、保健師などを通じて訪問相談やオンライン相談を受けることを発信し続けたい。

<相談件数>

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	3	5	5	9	2	2	-	7	6	39
中部	1	-	-	2	-	-	-	1	2	6
西部	1	1	1	-	1	-	1	2	2	9
県外	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	5	7	6	11	3	2	1	10	10	55

■地域活動支援センターほっこり設置運営事業

長年の課題であった、東部圏域にきこえない・きこえにくい人の居場所づくりとして、2022年10月18日に地域活動支援センターほっこりをオープンした。週4日（月・火・木・金）午前10時から午後2時まで、きこえない・きこえにくい仲間が、少ない時は2~3人、多い時は13~15人が集い、4つのテーマ（作る・学ぶ・知る・動く）をもとに創作活動、フレイル予防のために身体を動かす、情報交換、教養学習などの活動を実施した。新型コロナウイルス感染の影響による外出の制限などもあり、地域活動支援センターほっこりの事業開始年度であったこともあり、2022年度の平均利用人数が6.3人となった。

事業開始から半年がたち、仲間たちも通うのに慣れ、安心できる居場所として定着できるようになった。

2023年3月に施設外活動として智頭町において、地域の方々と交流ができた。今後も定期的に鳥取市河原町、岩美町、八頭町、智頭町、若桜町でも地域の方々と交流を図る予定である。また、地域活動支援センターほっこりの存在を知っていただくためにも1日体験や施設見学なども取り入れるなど、東部圏域に在住するきこえない・きこえにくい人たちに周知を図っていききたい。

1. 登録者数（2023年3月31日現在）

25名（きこえない人21名・きこえにくい人4名）

【内訳：鳥取市20名・岩美町0名・八頭町2名・智頭町3名・若桜町0名】

2. 利用者数

（単位：人／日）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
利用者数 （延人数）	47	97	102	86	100	118	550	
開所日	8	16	16	15	15	17	87	
1日平均 利用者数	5.9	6.1	6.4	5.7	6.7	6.9	6.3	

【その他】

スタッフ研修 4回（2022/11/2. 11/30. 12/28. 2023/2/22）

施設外活動 3回（2022/12/11. 2023/1/26. 3/9）

スタッフ会議開催（1~2回／月）

## ウ) 生活支援事業

### ■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

新型コロナウイルス感染症により外部との交流が難しい状況が続いていたが、ボッチャを通して外部の方との交流を行うことができた。交流では参加者と話す仲間のいきいきと楽しそうな表情を見て自分たちだけではなくこちらからももっと外部へ発信することが必要であると感じた。

いまだコロナ禍により参加自粛の傾向もあるが、仲間同士の呼びかけで参加人数も増えてきている。仲間、スタッフ共に多くの参加を呼びかけ福ろうの家を盛り上げていきたい。

【委託元】 中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

【回数・時間】 24回／年 10時～14時

【場所】 倉吉市成徳コミュニティセンター 他

【登録人数】 17名

回数	実施計画	参加人数	内容
第1回	4月15日（金）	4名	オリエンテーション／翌月の取組み相談・指文字「ア行」
第2回	4月22日（金）	7名	1年間の計画相談／新聞作り・指文字「カ行」
第3回	5月13日（金）	3名	ハイキング／翌月の取組み相談・指文字「サ行」
第4回	5月27日（金）	7名	レクリエーション「カラーリング」／手話学習・指文字「タ行」
第5回	6月10日（金）	6名	レク体操／翌月の取組み相談・指文字「ナ行」
第6回	6月24日（金）	7名	栄養学習／教養学習・指文字「ハ行」
第7回	7月1日（金）	4名	創作活動「七夕飾り作り」／翌月の取組み相談・指文字「マ行」
第8回	7月15日（金）	4名	創作活動「クレヨンアート等」・指文字「ヤ行」
第9回	8月5日（金）	7名	健康学習「頭の体操」／翌月の取組み相談・指文字「ラ行」
第10回	8月26日（金）	8名	レクリエーション「ボッチャ」／指文字「ワ行」
第11回	9月2日（金）	6名	創作活動「ぬり絵・切り絵」／翌月の取組み相談・指文字「ガ行」
第12回	9月16日（金）	2名	新聞作り・指文字「ザ行」
第13回	10月14日（金）	7名	創作活動「紙粘土」／翌月の取組み相談・指文字「ダ行」
第14回	10月28日（金）	6名	新聞作り／手話学習
第15回	11月11日（金）	6名	防災学習／翌月の取組み相談・指文字「パ行」
第16回	11月25日（金）	7名	ハイキング／指文字「アカサタナ」
第17回	12月9日（金）	9名	スポーツ交流「ボッチャ」／翌月の取組み相談
第18回	1月13日（金）	8名	新年会「初釜」／翌月の取組み相談・福笑い
第19回	1月27日（金）	4名	書道／指文字・レクリエーション「うちわ風船バレー」
第20回	2月3日（金）	5名	節分「クイズ・レクリエーション」／翌月の取組み相談・手話学習
第21回	2月10日（金）	5名	新聞作り
第22回	2月17日（金）	7名	健康学習「健康な生活と病気の予防」／レクリエーション
第23回	3月3日（金）	9名	耳の日集会「昔のろう学校」／創作活動「ひな祭り」
第24回	3月17日（金）	5名	1年間の振り返り／意見交換「来年度の活動希望」

その他

【スタッフ会議】13回

【スタッフ学習会】1回(8/27)

## ■東部圏域聴覚障がい者生活支援事業

コロナ禍ではあったが活動休止もなく、予定通り開催できたことを嬉しく思う。2014年4月からスタートした生活支援事業が2022年9月をもって終了した。8年6ヶ月の間に58名の仲間が登録していた。スタート当初はスタッフの案で活動していた仲間も、自分たちで内容を決め積極的に活動するなど仲間・スタッフともに成長することができた。仲間の思いを知り新しい情報や正確な情報を得るには月2回の活動では少なく、もっと手話言語や要約筆記でいつでも話せる場所が必要であると願っていた。

【委託元】 東部圏域1市4町（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）

【回数・時間】 12回/年 10時～14時

【場所】 さわやか会館・地域活動支援センターほっこり 他

【登録人数】 24名

回数	実施期日	参加人数	内容
第1回	4月14日（木）	17名	オリエンテーション/今年度の予定
第2回	4月28日（木）	15名	からだを動かそう（キックボウリング他）/手話遊び
第3回	5月12日（木）	17名	創作活動（コースター作り）/10食品群チェック
第4回	5月26日（木）	15名	石橋事務局長の話を聞こう/からだを動かそう
第5回	6月16日（木）	18名	バス外出 桜谷地域活動支援センター 八東総合運動公園
第6回	6月30日（木）	16名	楽しく話そう/地域活動支援センターについて
第7回	7月14日（木）	13名	石橋事務局長の話/今後の取組み相談
第8回	7月28日（木）	11名	岡嶋所長と話そう/8月の取組み相談
第9回	8月18日（木）	7名	からだを動かそう（はねっこ他）/手話遊び
第10回	8月25日（木）	10名	鳥取県きこえない・きこえにくい子のサポートセンター『きき』について
第11回	9月8日（木）	8名	創作活動（メッセージカード作り）/らくだストラップ作り
第12回	9月22日（木）	14名	バス外出 岩美高等学校 岩美高との交流/砂の美術館

その他

【スタッフ会議】12回

【スタッフ研修会】1回(6/17)

## エ) 聴覚障害者就労継続支援事業

### ■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう（就労継続支援B型事業）

2022年度も引き続き、コロナ禍による感染症予防対策に細心の注意を払い、適切な情報提供をしながら取り組んだ。11月には鳥取県看護協会による感染症対策現地指導（鳥取県委託事業）を活用し、感染予防・拡大防止対策の整備をした。感染症と災害に係る業務継続計画（BCP）及び指針の策定は、2024年度からの義務化を控えており計画的に進めている。

障害者虐待防止の更なる推進について、2022年度から義務化となった。継続的・計画的に、日ごろの支援や研修など通して、職員間の共通認識を深め、資質向上に努めていきたい。

2021年度3月に寄贈を受けた24時間テレビ福祉車両は大変有効に稼働した。全送迎が公用車で可能となり、支援の充実と燃料費削減にもつながった。軽自動車税減免も受けた。

受託作業は、主力の野菜の袋詰め作業を中心に順調で、7月には過去最高額の特別手当を支給することができ、仲間たちも意欲的に作業に取り組んでいた。引き続き、迅速・ていねい・正確に作業をし、取引先との信頼関係をさらに築き、安定した取引先の確保と増収を図り、平均工賃のアップを目指していきたい。

レクリエーションでは、春と秋の1日外出や毎月の季節行事のほか、リモートを活用した健康講座など仲間たちが楽しめる企画を実施した。

仲間の高齢化による課題は切実となってきており、9月には介護サービス移行による退所者も出た。個別支援や関係機関との連携も急増し、スタッフ間の情報共有を一層強化し取り組んでいる。

仲間たちが慣れ親しんだ場所・仲間とともに、就労と活動を通して、継続して安心して過ごせる環境を整えていきたい。



【日時】月曜日～金曜日 9時～15時

【場所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定員】20名

<利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者人数(人)	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11
開所日数(日)	20	19	22	20	22	20	20	20	20	15	19	22
利用人数(人)	129	125	144	127	143	129	136	143	133	101	130	147
利用率(%)	49.6	50.6	50.3	52.9	54.2	53.8	61.8	65.0	60.5	61.2	62.2	60.7

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…受託作業(野菜の袋詰め、平ゴム結び、会報の封入発送作業)

自主製品製作

施設外就労…なし

## オ) 字幕映像ライブラリー事業

全圏域ほぼ決まった人の利用ではあるが、中部圏域、西部圏域は2021年度前期に比べ貸出本数が増加している。新型コロナウイルス感染症が落ち着き外出しやすくなり、各センターへも足を運びやすくなったことと、登録者数が2021年度に比べ13名増加していることも要因と考えられる。

今後は、相談員と連携しながら啓発に努めたい。

<月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	21	19	30	17	6	3	25	13	11	14	7	7	173
中部	-	4	3	12	7	20	4	-	-	-	2	-	52
西部	1	5	10	-	12	-	2	14	1	-	-	-	45
合計	22	28	43	29	25	23	31	27	12	14	9	7	270

※参考：2021年度4月～3月…206件

<ライブラリー利用登録者数>

	2021年度登録者数			2022年度新規登録者数			2022年度退会者数			2022年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	26	36	62	3	5	8	-	-	-	29	41	70
中部	11	18	29	-	-	-	-	-	-	11	18	29
西部	28	13	41	1	4	5	-	-	-	29	17	46
合計	65	67	132	4	9	13	-	-	-	69	76	145

## カ) 情報機器貸出事業

2021年度前期に比べ貸出本数がヒアリンググループとコミュニケーションとも増加している。コミュニケーションはこれまで県内1カ所(西部圏域)のみだったが、10月より東部・中部にも設置になり、また個人へも貸出しが始まった。HPや市町村広報誌へ掲載での周知を行った。今後更なる利用増加を期待する。

<利用実績（ヒアリンググループ）>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	1	-	7
中部	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
西部	1	-	-	-	2	1	2	3	1	2	3	1	16
合計	1	-	4	3	2	1	2	3	1	2	4	1	24

参考：2021年度4月～3月…15件

<利用実績（コミュニケーション）>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	/	/	/	/	/	/	-	2	-	2	-	1	5
中部	/	/	/	/	/	/	-	-	-	-	-	-	-
西部	1	1	2	1	1	2	-	1	-	-	-	-	9
合計	1	1	2	1	1	2	-	3	-	2	-	1	14

※2021年度から西部センターに1台設置 2022年10月から東部・中部センターに各1台ずつ設置

※参考：2021年度4月～3月…11件

キ) 遠隔手話サービス

遠隔手話サービスは、2021年度と比較し3件減った。新型コロナウイルス感染症に関する内容で、意思疎通支援事業での対応不可となり、代替手段で遠隔手話サービスを利用する例が6件あった。コロナワクチン集団接種、商品の問い合わせや購入時の利用もあった。実績数が伸びない要因が、周知不足なのか、遠隔手話サービスが使用しにくいのかなど、あらためて検証し対応していきたい。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	1	1	1	1	5	2	-	-	-	2	1	-	14

※参考：2021年度4月～3月…17件

<内訳>

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	宿泊施設・公共施設	公共交通機関	その他	合計
件	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	14

■遠隔手話サービス学習会

【東部】日程：2022年8月7日(日) 11:30～12:00

会場：とりぎん文化会館

参加者：13名

【中部】12月24日(土)開催予定だったが、大雪のため中止

【西部】日程：2023年2月12日(日) 11:35～11:45

会場：米子コンベンションセンター

参加者：31名

■きこえない高齢者向けのIT学習会「スマホ教室」

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止、2023年度開催予定

## ■オペレーター研修会

電話リレーサービス地域講習会（一般財団法人日本財団電話リレーサービス主催）

【東部】日 程：2023年1月28日(土)

会 場：とりぎん文化会館

【中部】日 程：2023年1月29日(日)

会 場：県立倉吉未来中心

【西部】日 程：2023年2月12日(日)

会 場：米子コンベンションセンター

## ク) 手話奉仕員等トレーナー事業

2022年度より担当者がろう者2名体制となった。現場同行は東部が多いが、学習会の参加者は西部が増えている。上期は引継ぎなどもあり十分な学習支援などができなかったため、下期では同行やWeb学習などに力を入れたが、Web学習の視聴数は思ったより伸びなかった。2023年度はWeb学習を積極的に活用してもらえよう、内容の工夫に努めたい。

<現場同行・研修などの支援実績>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	-	1	5	7	6	7	1	8	5	10	4	6	60
	研修等の支援	2	3	6	14	3	12	7	10	8	4	5	4	78
	Web学習	-	-	134	47	41	57	24	155	53	50	34	28	623
	合 計	2	4	145	68	50	76	32	173	66	64	43	38	761
対応登録者数	通訳者	2	3	11	26	7	12	6	9	8	3	6	4	97
	奉仕員	-	1	34	31	5	30	2	32	9	11	5	6	166
	合 計	2	4	45	57	12	42	8	41	17	14	11	10	263

参考：2021年度4月～3月…2,151件（WEB学習含む）・277名

## 2. きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成事業

### ア) 手話通訳者養成研修事業

#### ■手話通訳者養成講習会

##### 【手話通訳Ⅰ】

東部と西部は1年ごとに持ち回り開催で2022年度は西部開催となり、中部会場は県内から受講しやすいよう土曜開催としたところ、多くの方が受講した。今後も受講しやすい曜日や時間帯の工夫をしていきたい。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月16日(土)～ 11月12日(土) ※合同講座6回	35回	9名	5名
西部	米子コンベンションセンター 県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月11日(月)～ 11月14日(月) ※合同講座6回		8名	7名

##### 【手話通訳ⅡA・後期】(4月～8月)

2021年度より通訳Ⅱは年度をまたいで前期・後期と分け実施した。もともと受講者が少なかったこともあるが、3～4月は異動の関係で後期を受講できない方が多く、修了者が少ない結果となった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立倉吉体育文化会館	4月6日(水)～ 7月27日(水) ※合同講座4回	19回	4名	1名
中部	県立倉吉体育文化会館	4月6日(水)～ 8月3日(水) ※合同講座4回		6名	0名

### 【手話通訳ⅡB・前期】(12月～3月)

通訳Ⅰ修了者がほぼ受講されている。後期もこの人数が維持されるよう期待したい。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館	12月10日(土)～ 2月25日(土) ※合同講座2回	14回	8名	後期へ
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂 県立倉吉体育文化会館	12月5日(月)～ 3月6日(月) ※合同講座2回		8名	後期へ

### 【手話通訳Ⅲ】

2022年度は通訳Ⅱ・A後期の中部会場と同じ時間帯に実施した。曜日が変わると受講できない方もおられるので、通訳Ⅰ～Ⅲまで継続して受講できるように開催場所など工夫していきたい。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館	8月24日(水)～ 11月2日(水)	11回	6名	4名

### ■手話通訳者養成講習会講師団会議

新たにきこえない補助講師を3名迎え、2021年度と2022年度の事業を比較して課題などを話し合った。講師の高齢化・人材不足など課題は多い。人材養成全体にかかわる問題でもあるので、人材養成検討委員会などでも十分に話し合いたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	上灘コミュニティセンター	8月8日(月)	11名
2	県立倉吉体育文化会館	3月22日(水)	9名

### ■登録手話通訳者現任研修会

全6回のうち第3回と第5回を県外講師の研修とし、国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の江原こう平教官を迎え、手話通訳論と読取通訳技術を学ぶことができた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	伯耆しあわせの郷	5月8日(日)	13名
	自宅など(映像視聴)	5月12日(木)～ 5月31日(火)	39名
2	県立倉吉体育文化会館	6月5日(日)	17名
3	伯耆しあわせの郷	7月23日(土)	24名
4	県立倉吉体育文化会館	9月18日(日)	15名
5	伯耆しあわせの郷	10月23日(日)	24名
6	伯耆しあわせの郷	11月13日(日)	17名

## ■鳥取県登録手話通訳者選考試験

ここ数年、登録手話奉仕員の約1割が受験する状況が続いている。通訳者を一人でも多く増やすためにも、登録者一人一人への声掛けなどを工夫し、受験者増に努めたい。

<試験日：12月3日（土）10:00～13:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	伯耆しあわせの郷	12名	10名	1名

## イ) ステップアップ研修事業

### ■ステップアップ講座

奉仕員養成講習会基礎編の受講者ほぼ全員がステップアップ講座を受講されたが、大雪の影響で受講できない方も多々おられた。特に西部会場は最終日が延びたこともあり、修了者が受講者の約半数という結果となった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	11月8日（火）～ 1月17日（火）	10回	6名	5名
中部	県立倉吉体育文化会館	11月10日（木）～ 1月19日（木）		6名	6名
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂	11月15日（火）～ 1月31日（火）		15名	7名

### ■ステップアップ講座講師団会議

教材の使用方法や講座の進め方など、各会場で指導が統一できるように確認した。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	まなびタウンとうはく	11月1日（火）	7名
2	県立倉吉体育文化会館	3月24日（金）	7名

## ■鳥取県手話言語技術認定試験

2022年度は合格者3名という結果となった。ステップアップ講座で試験対策も行っているが、奉仕員養成講習会での指導方法も含め、ろう者と手話言語でコミュニケーションが取れる人材養成に努めたい。

<試験日：2月25日（土）10:00～12:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県立福祉人材研修センター	8名	7名	1名
中部	県立倉吉未来中心	6名	6名	0名
西部	米子市公会堂	13名	12名	2名
合 計		27名	25名	3名

※合格者数は各試験会場の合格者数で、登録地域とは別。

## ウ) 手話奉仕員養成研修事業

### ■入門編

受講者数は東部圏域、西部圏域ともに定員に達したが、中部圏域は7名にとどまった。また受講者の年齢層も10代～40代は35%、50代～70代は65%を占めており、講師ともに高齢化となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響は無かったが、強烈な寒波の影響があり講習会が延期となった。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月14日(水)～ 3月1日(水)	21回	20名	17名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	9月15日(木)～ 2月16日(木)		7名	6名
西部	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール	9月15日(木)～ 3月2日(木)		21名	18名

## ■基礎編

2021年度からの新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受講者数が10人以下だった。人数が少ないのでひとりひとり確認しながら指導を行うことができた。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	4月5日(火)～ 10月4日(火)	25回	9名	8名
中部	県立倉吉体育文化会館	4月7日(木)～ 10月6日(木)		7名	6名
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂	4月12日(火)～ 10月11日(火)		9名	6名

## ■手話奉仕員養成講習会講師研修会

### 【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	5月9日(月)	16名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6月1日(水)	15名
3	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	7月6日(水)	17名
4	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月8日(木)	13名
5	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	10月14日(金)	11名
6	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	11月11日(金)	15名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	1月13日(金)	15名
8	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	2月28日(火)	12名

### 【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月19日(木)	8名
2	上灘コミュニティセンター	6月30日(木)	11名
3	県立倉吉体育文化会館	8月18日(木)	11名
4	上灘コミュニティセンター	11月15日(火)	11名
5	県立倉吉体育文化会館	3月23日(木)	9名

## 【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子コンベンションセンター	4月 27日 (水)	8名
2	米子コンベンションセンター	5月 27日 (金)	8名
3	米子コンベンションセンター	6月 17日 (金)	8名
4	米子市文化ホール	7月 6日 (水)	8名
5	米子コンベンションセンター	8月 4日 (木)	8名
6	米子コンベンションセンター	9月 8日 (木)	7名
7	米子コンベンションセンター	10月 14日 (金)	7名
8	米子コンベンションセンター	11月 30日 (水)	8名
9	米子コンベンションセンター	1月 13日 (金)	9名
10	米子コンベンションセンター	3月 23日 (木)	10名

### ■登録手話奉仕員現任研修会

2022年度も第1回は自宅などでの映像視聴としたところ、多くの申し込みがあった。会場視聴は1回のみだが、映像視聴は期間が長いので、繰り返し学べると好評だった。

第2回の研修会は、例年1月頃に実施するところを秋に実施したが、平日の昼間ということもあり参加者が少なかった。夜間開催を希望する声もあり、2023年度の日程調整の参考としたい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	伯耆しあわせの郷	5月 8日 (日)	11名
	自宅など (映像視聴)	5月 12日 (木) ~ 5月 31日 (火)	41名
2	鳥取市人権交流プラザ	10月 7日 (金)	3名
	米子コンベンションセンター	10月 20日 (木)	8名
	県立倉吉体育文化会館	11月 4日 (金)	6名

## エ) 要約筆記者養成研修事業

### ■要約筆記者養成講習会

講師団会議からの提案を受けて初めて中部地区で開催した。2022年度は、講義形式の内容を一部動画視聴形式で行った。中部会場パソコンコースは、受講者の仕事などの事情により修了者が1名のみであった。

地域	実施期間	回数	受講者数(修了者数)	会場
中部	5月 28日 (土) ~ 11月 5日 (土)	21	手書き 6名 (5名)	県立倉吉体育文化会館 ほか
			パソコン 4名 (1名)	
西部	5月 27日 (金) ~ 11月 4日 (金)	21	パソコン 6名 (5名)	米子コンベンションセンター ほか
			手書き 2名 (2名)	

### ■要約筆記者養成講習会講師団会議

講師団と講習会の担当日程、講師団編成、共有資料などを協議確認しながら進めた。第2回、第3回は受講者の様子を共有して後半の講義に活かすことができた。第4回は大雪警報のため急遽 Zoom による開催となったが全体的に滞りなく進めることができた。

回数	会 場	開催日	参加者数 (コース)
1	県立倉吉未来中心	4月 16日 (土)	11名 (合 同)
2	Zoomによるオンライン開催	7月 31日 (日)	7名 (手 書 き)
3	Zoomによるオンライン開催	7月 31日 (日)	5名 (パソコン)
4	Zoomによるオンライン開催	12月 24日 (土)	11名 (合 同)

### ■要約筆記者養成講習会講師学習会

オンラインによる講義に対応するため、外部講師による講義と模擬講義により Zoom 操作習得する内容を中心に開催した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心	4月 16日 (土)	13名
2	Zoomによるオンライン開催	5月 22日 (日)	11名
3	県立福祉人材研修センター	6月 11日 (土)	11名
4	米子コンベンションセンター	7月 3日 (日)	9名

### ■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

要約筆記者指導者養成研修（基礎研修コース2名、ステップアップコース1名）受講者より報告を受けた。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心および Zoomによるオンライン開催	2月 11日 (土)	11名

### ■登録要約筆記者等現任研修会

2022年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で研修会を延期し開催した。第7回ではテーマを変更して、コロナ禍で増えているオンライン配信の設定方法について実施した。第8・9回はZoomによるオンライン限定で開催した。第10回は大雪警報のため急遽会場とZoomによるハイブリッド開催で対応した。急遽、オンライン開催となったが、講師のスムーズな対応で滞りなく実施できた。

回数	会場	開催日	参加者数
1	・リアルタイム配信 (県立倉吉未来中心) ・事後視聴 (web 視聴)	5月 7日 (土) 5月 16日 (月) ～6月 3日 (金)	45名 (合 同)
新規 1	伯耆しあわせの郷	5月 14日 (土)	11名 (新規向け)
新規 2	伯耆しあわせの郷	5月 21日 (土)	10名 (新規向け)
2	県立福祉人材研修センター	6月 11日 (土)	13名 (パソコン)
3	米子コンベンションセンター	7月 3日 (日)	10名 (手 書 き)
4	米子コンベンションセンター	7月 16日 (土)	9名 (パソコン)
5	県立倉吉未来中心	8月 21日 (日)	15名 (パソコン)
6	県立倉吉未来中心	8月 21日 (日)	13名 (手 書 き)
7	県立福祉人材研修センター	9月 22日 (木)	8名 (手 書 き)
8	Zoomによるオンライン限定開催	12月 15日 (木)	9名 (手 書 き)
9	Zoomによるオンライン限定開催	1月 13日 (金)	15名 (パソコン)
10	県立倉吉未来中心および Zoomによるオンライン開催	1月 28日 (土)	24名 (合 同)



## ■鳥取県登録要約筆記者選考試験

一般社団法人要約筆記者認定協会主催による「全国統一要約筆記者認定試験」を採用して実施した。合格者が2021年度（7名）に比べると半減した。地域の平均点（実技）は全国平均を上回った。あと数点で合格の受験者が複数人いた。この数点の壁を越えられるような講義を講師団と考えていきたい。

実施日：2023年2月19日（日） 13：00～15：30

会 場：県立倉吉未来中心

	申込者数	受験者数	合格者数
手書き	9名	8名	2名
パソコン	6名	6名	1名
両方	1名	0名	0名
合計	16名	14名	3名

## オ) 手話通訳者指導者養成事業

### ■手話通訳者養成講習会講師学習会

きこえない補助講師3名を新たに迎え、14名体制で学習会を実施した。通訳者養成講座の指導未経験者なので、模擬講座をしながら指導方法を学んでもらった。講師の高齢化など課題もあるので、若い人たちには奉仕員養成講座の講師団で経験を積みながら、将来は通訳者養成講座も担当していただきたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月25日（月）	9名
2	県立倉吉体育文化会館	5月25日（水）	9名
3	県立倉吉体育文化会館	7月7日（木）	9名
4	県立倉吉体育文化会館	7月26日（火）	10名
5	県立倉吉体育文化会館	8月23日（火）	10名
6	県立倉吉体育文化会館	10月3日（月）	8名

### ■手話通訳者及び手話奉仕員指導者研修会

実施日：2月19日（日） 10:00～16:00

会 場：伯耆しあわせの郷

参加者：33名

（手話通訳者講師団11名／手話奉仕員講師団20名／県障がい福祉課1名／事務局1名）

### ■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師中国ブロック研修会

#### 【ウェブ研修（講義）】

視聴期間：1月14日（土）～2月11日（土）

参加者：【手話通訳者】通訳者養成講師団1名、奉仕員養成講師団1名（西部1名）

【手話奉仕員】奉仕員養成講師団4名（東部2名／中部2名）

視聴方法：自宅

内 容：奉・通共通講義（120分程度）

実技研修の基礎講義（60分程度）

#### 【集合研修（実技）】

日 程：2月5日（日） 10:00～16:00

参加者：【手話通訳者】通訳者養成講師団1名、奉仕員養成講師団1名（西部1名）

【手話奉仕員】奉仕員養成講師団3名（東部1名／中部2名）

会 場：山口県セミナーパーク

内 容：実技研修（5時間程度）

## カ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

新型コロナウイルス感染予防対策として、ハイブリッド形式で行う方法で、準備を進めた。

講師は、重複のきこえない方々の支援をされており、その経験から心理的支援にはその人の生活を捉えることが前提であり、その人がどう振る舞うか、どう支援するかをつかむことが大切になってくるとのお話があった。また、「伝えること」と「伝わること」の違いについて、いくつかのケースを紹介され、支援の在り方によって支援の重要性の気付きや強い孤独の緩和に影響があるお話があった。

改めて、その人の持つ背景をしっかりと把握し、一人ひとりに合った支援を進めていくことが大切であることをもっと関係者に広く周知していきたい。

### ■令和4年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

日 時：2022年8月27日（土）13：30～15：30  
会 場：米子コンベンションセンター  
内 容：講演「きこえない人への心理的支援から学ばせていただいたこと」  
講 師：西牧 陽子 氏（大正大学心理社会学部臨床心理学科 専任講師）  
参加者：54名（会場21名、オンライン33名）

## 3. 県民等に対する啓発普及事業

### ア) とっとり手話まつり

2022年度はとりぎん文化会館梨花ホールにおいて開催した。コロナ第8波拡大中でもあり、当日の天候があまりよくない中ではあったが、400人を超える参加があった。

開催日直前に城北保育園の参加が取りやめになったことは残念であったが、久松小学校手話クラブのオープニング挨拶から始まり、城北保育園の映像出演、久松小学校4年生の発表、手話劇団わくわくの劇、鳥取県立鳥取聾学校の映像出演、さっけーさんのマジックパフォーマンスと舞台発表を楽しんでいただけた。鳥取聾学校は、当日来場された生徒と教職員によるショートコントを急遽披露され、会場を盛り上げてくれた。舞台発表後は各ブースでの交流を楽しんでいただけた。今回初めてスタンプラリーを行い、好評だったので今後も工夫をしながらご来場の参加者に楽しんでいただける内容を考えていきたい。

期 日：2022年12月11日（日） 10：00～15：00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：①式典 ②舞台発表 ③ブースなどの催し

参加者：405名

#### 【実行委員会事業報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7月4日（月）	第1回委員会	さわやか会館	6名
8月10日（水）	第2回委員会	さわやか会館	10名
9月27日（火）	第3回委員会	さわやか会館	9名
11月29日（火）	第4回委員会	さわやか会館	9名
12月26日（月）	第5回委員会	さわやか会館	9名

### イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

#### ■県民向けミニ手話講座

新型コロナウイルス感染症の影響を受けることなく計画通りに開催できた。楽しかったといった声も多いが、内容の見直しをとった意見もあり、2023年度に向けて案を練りたい。

#### 【親子ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数 (子ども)
東部	鳥取市人権交流プラザ	7月21日(木)	19:00～20:30	11名(6名)

	県立福祉人材研修センター	8月27日(土)	10:30~12:00	32名(19名)
中部	県立倉吉体育文化会館	7月27日(水)	19:00~20:30	10名(6名)
	県立倉吉未来中心	8月6日(土)	10:30~12:00	7名(4名)
西部	米子コンベンションセンター	7月29日(金)	19:00~20:30	35名(16名)
	米子コンベンションセンター	8月20日(土)	10:30~12:00	49名(18名)

### 【3回連続ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	とりぎん文化会館	9月15日(木)	19:00~21:00	12名
		9月22日(木)		12名
		9月29日(木)		10名
	とりぎん文化会館	10月14日(金)	19:00~21:00	11名
		10月21日(金)		12名
		10月28日(金)		10名
中部	県立倉吉体育文化会館	7月21日(木)	13:30~15:30	3名
		7月28日(木)		3名
		8月4日(木)		2名
	県立倉吉未来中心	10月11日(火)	19:00~21:00	8名
		10月18日(火)		7名
		10月25日(火)		7名
西部	米子コンベンションセンター	8月19日(金)	19:00~21:00	11名
		8月26日(金)		10名
		9月2日(金)		10名
	米子コンベンションセンター	9月7日(水)	19:00~21:00	10名
		9月14日(水)		8名
		9月21日(水)		6名

### 【ミニ手話講座講師団会議】

2022年度は、事業に関する大幅な内容変更などがなかったため、開催なし。

### ■筆談セミナー

夏場の新型コロナウイルス感染症拡大の影響からか受講者数(128名→84名)が減少した。受講者からは「続けてほしい」「広めてほしい」という感想を多くいただいた。

地域	会場	日程	時間	受講者数
東部	鳥取市人権交流プラザ	7月20日(水)	13:00~15:00	8名
	八頭町中央公民館	8月11日(木)	13:00~15:00	11名
	八頭町中央公民館	9月13日(火)	10:00~12:00	15名
	鳥取市民交流センター	10月2日(日)	10:00~12:00	8名
中部	ハワイアロハホール	7月27日(水)	10:00~12:00	6名
	県立倉吉体育文化会館	8月7日(日)	13:30~15:30	5名
	まなびタウンとうはく	9月7日(水)	10:00~12:00	1名
	県立倉吉体育文化会館	9月11日(日)	13:30~15:30	2名

西部	米子コンベンションセンター	7月16日(土)	10:00~12:00	6名
	米子コンベンションセンター	7月25日(月)	13:00~15:00	11名
	境港市商工会議所	8月10日(水)	13:00~15:00	6名
	大山町大山公民館	9月4日(日)	10:00~12:00	5名

### 【筆談セミナー委員会】

開催方法や資料の内容について協議した。2022年度から当事者団体（難聴者協会等）より委員選出や協力者派遣をいただき運営をした。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心および Zoomによるオンライン開催	5月7日(土)	6名
2	県立倉吉未来中心および Zoomによるオンライン開催	2月11日(土)	6名

### 【収益事業等】

#### 《収-1 出版物等普及事業》

##### 1. 出版委員会

###### 【総括報告】

2022年度鳥取県ろうあ者大会（境港市）で出版販売の売り上げが良く、デフリンピックのグッズは完売した。全国出版担当者会議では、4月~7月までの売り上げについて全国各地がそれぞれ報告し比較した。今後は固定売り上げを増やすことが目標と確認した。全国各地での固定売り上げのほとんどが、入門講座で毎年使用する「手話を学ぼう手話で話そう」である。これは入門テキストであるが、他の手話関係の本で固定売り上げを増やすような取り組みが必要である。鳥取県では、「わたしたちの手話学習辞典」「聴さんと学ぼう」は毎年開催する鳥取大学医学部の手話講座などでの固定売り上げがあり、このような取り組みを維持できるようにすることが大切である。

2020年度から3年間にわたり活動してきた『咲む』上映会では、開催目標数15回に対し、実際は15回・16会場での上映会を開催し、目標が達成できた。入場者数が少なく課題の残った会場もあったが、県民の皆さまをはじめ、観覧いただき『咲む』の感動を皆さんで分かち合えた。今後、『咲む』グッズ（ファイル、ふせん）など当協会が抱えている在庫が売れるように工夫しながら、幅広い対象者に販売促進の働きかけが必要である。また、待望の「とっとりの手話言語の本」については、全国的に販売促進に力を入れていきたい。

	日程	会場	参加人数(名)			備考
			1回	2回	合計	
1	9月4日(日)	若桜町若桜学園 さくらホール	25		25	【上映11回目】 若桜町民限定
2	9月23日(金・祝)	米子市 淀江さなめホール	67	28	95	【上映12回目】 人権講演会(26名) 高島氏(父役) 鈴木氏(母役) 来鳥
3	11月18日(金)	智頭町 ほのぼのホール	28	24	52	【上映13回目】 1回目: 民生委員 2回目: 町民
4	2023年 2月9日(木)	北栄町大栄農村環 境改善センター	121		121	【上映14回目】 北栄町民生委員
5	2023年 3月4日(土)	鳥取市 とりぎん文化会館 (小ホール)	139		139	【上映15回目】 ファイナル 早瀬監督来鳥 人権講演会(79名)

## 2022 年度年間販売ベスト 5

順位	書籍名	販売冊数 (本)	売上金額 (円)
1	とっどりの手話言語	270	445,500
2	わたしたちの手話学習辞典 I	199	569,140
3	聴さんと学ぼう	170	168,300
4	新型コロナウイルス感染症関連用語標準手話ハンドブック	146	80,300
5	新たっちゃんと学ぼう	141	31,020

## 2022 年度書籍以外売上数量ベスト 3

順位	書籍名	販売冊数 (本)	売上金額 (円)
1	咲むファイル A5	135	13,500
2	咲む付箋	51	10,200
3	デフリンピックフェイスタオル	25	37,500
3	デフリンピックハンドタオル	25	20,000

### 【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
6月19日(日)	第66回鳥取県ろうあ者大会(境港市)	境港シンフォニーガーデン
9月4日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(若桜会場)	若桜町
9月23日(金)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(淀江会場)	米子市淀江町
11月18日(金)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(智頭会場)	智頭町
12月4日(日)	2022年度社会参加促進指導者研修会	伯耆しあわせの郷
12月11日(日)	とっどり手話まつり	とりぎん文化会館
2023年		
2月9日(金)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(北栄会場)	北栄町
3月4日(土)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(鳥取会場)	とりぎん文化会館

### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
5月28日(日)	第1回出版委員会	県立倉吉体育文化会館	3名
10月1日(土)	第2回出版委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8月30日(火)	2022年度第1回全国出版担当者会議	オンライン	1名
10月14日(金)	2022年度第1回『咲む』上映会推進委員会全国担当者会議	オンライン	1名
2023年			
1月27日(木)	2020年度第2回『咲む』上映会推進委員会全国担当者会議	オンライン	1名
2月2日(木)	2022年度第2回出版担当者会議	オンライン	1名

## 《収-2 きこえない・きこえにくい人に対する情報保障促進事業》

目的：特定するきこえない・きこえにくい人に対して必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れるようにする。また、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面においてきこえない・きこえにくい人の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業」の制度とされていない分野の手話通訳など派遣を実施する。

2021年度と比べると、手話通訳は12件減、要約筆記は3件減となった。派遣依頼は若干減少した程度で、特に大きな変化はない。2022年度も2021年度同様、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた上で依頼がある。

＜派遣件数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	21	10	21	18	20	13	16	12	14	11	21	12	189
要約	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
合計	26	10	21	18	20	13	16	12	15	11	21	12	195

※参考：2021年度4月～3月…210件

## 《収-3 きこえない・きこえにくい人及び手話言語に関する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域などにおいて、きこえない・きこえにくい人の歴史・おかれている環境やきこえない・きこえにくい人自身による体験の講演や手話言語の実技指導などの講師派遣を実施する。

2021年度と比べると16件増加した。年間を通し、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて派遣を行うことを、各主催者と確認を行っている。最近は集合型での開催になっており、コロナ禍前の状態に戻りつつある。

＜派遣件数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	2	4	7	10	11	11	5	6	5	5	2	2	70

※参考：2021年度4月～3月…54件

## 《他-1 会員・関係団体相互扶助事業》

### (1) 第66回鳥取県ろうあ者大会

2021年度に引き続き、感染症拡大防止を徹底して開催することができた。会場が境港市ということで、公共交通機関の関係もあり開始時間を遅らせた。しかし、会場は100名を超える参加者が集まり、笑顔で話を交わす場面も見られた。講師の中西氏より「ろうあ運動と女性」をテーマに自らの経験を踏まえて、熱い思いを手話言語で話していただいた。対面で実施することで、より講師の話を身近に感じることができた。また、境港市長が記念式典だけではなく、講演もきかれたことは非常に意義があった。

主 管：鳥取県西部ろうあ協会

開催日：2022年6月19日（日）10：30～13：10（受付10：00～）

会 場：境港シンフォニーガーデン（境港市）

講 師：中西 久美子 氏

演 題：「ろうあ運動と女性～誰一人取り残さない社会をめざして～」

参加費：会 員 1,500円（70歳以上の会員及び学生会員1,000円）

賛助会員 1,500円

会 員 外 2,500円 小中学生 1,000円

参加者：125名

## (2) 職場での情報保障を考える集い

当初は1月29日に実施予定だったが、前日に大雪警報が発令され、参加者の安全を考慮し、2月26日に延期して倉吉未来中心で、対面とオンラインのハイブリッド形式で実施した。

講演では、障害者雇用率が令和5年度から2.7%になるとのことで、雇い入れに係る計画的な対応ができるよう、段階的に引き上げ、最終的には令和8年度からとなる話があった。また、職場定着に向けては、コミュニケーションなどについて職場の人たちとしっかり確認共有しながら、進めていくことが大切であるとのことであった。

意見交換会では、きこえない・きこえにくい人の職場環境や職場の人とのやりとりの工夫などについて話があった。また、動画映像を見ることが評価につながるが、その動画映像には字幕がなく、困っているケースや、キャリアアップに向けてどう進めるかについての話があった。

誰もが当たり前に行うことができる社会のために、この集いを通して、きこえない・きこえにくい人の労働について理解啓発を深めていきたい。

開催日：2023年2月26日(日) 14:20~17:00 (受付14:00~)

会場：倉吉未来中心 セミナールーム3

講師：障がい者就業・生活支援センターしゅーと所長 尾田 雅之氏

演題：『きこえない・きこえにくい人の職場定着について&改正障害者差別解消法について』

参加者：48名(会場21名、オンライン27名)

## (3) 第7回鳥取県ろう教育を考える集い

参加者は77名で、関係機関からの参加が多かった。講演会は「きこえない子どもたちの明るい未来のために～私の経験から伝えたいこと～」について、学校教育の長年のご経験を熱い想いでお話いただいた。中でも当事者の事例が多く、何気ない生活の中で、気が付かない視点についてのお話が非常に興味深い内容だった。

パネルディスカッションでは、教育・行政・医療・支援者とそれぞれの立場からお話いただいたことで、鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』の果たすべき役割と、切れ目のない支援の重要性などについて確認できた。

開催日：2022年10月16日(日) 10:00~15:00

会場：県立倉吉交流プラザ

参加者：77名

内容：①講演会

テーマ：「きこえない子どもたちの明るい未来のために

～私の経験から伝えたいこと～」

講師：菅原 仙子 氏(東京都葛飾ろう学校主任教諭・言語聴覚士)

②パネルディスカッション

テーマ：「ろう乳幼児教育相談と関係機関の連携」

コーディネーター：戸羽 伸一 氏(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事)

パネリスト：菅原 仙子 氏(東京都葛飾ろう学校乳幼児教育相談担当主任教諭)

岡田 梨沙 氏(鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局子ども発達支援課保健師)

田村 篤人 氏(鳥取県言語聴覚士会・副会長)

藤田 則恵 氏(鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』相談員)

③レクリエーション(子ども企画)

絵本の読み聞かせ、新聞紙遊び、手話言語遊び

## (4) 第12回鳥取県ろうあ者将棋大会

開催日：2022年9月19日(月・祝) 10:00~15:00

会場：伯耆しあわせの郷

(台風14号接近のため中止)

## (5) 社会参加促進指導者研修会

午前は「私が歩んできたろうあ運動、そしてみなさんに託したいことは？」をテーマに公益社団法人大阪聴力障害者協会相談役清田廣氏に講演していただいた。清田氏の経験を踏まえたろうあ運動について、さまざまな取り組みや、私たちろうあ者が自主的に活動することの大切さについてお話いた

だき、今後のろうあ運動について、どのように取り組んで行かなければならないのか考えさせられる内容だった。

午後は「一人ひとりのろうあ者が元気になるために必要な自分の役割とは？～協会役員として～、協会職員として」をテーマにワークショップを行った。私たちろうあ者がより元気に、ろうあ者の未来がより明るくなるためにはどうしたらいいのか、協会役員・職員としてできること・すべきことは何かグループで話し合い、発表した。ろうあ者の未来のために、今後の活動をより高めることが必要であると実感した。

開催日：2022年12月4日（日）10:00～15:00

会場：伯耆しあわせの郷 大会議室

内容：講演『私が歩んできたろうあ運動、そして今後、託したいことは？』

講師：公益社団法人大阪聴力障害者協会相談役 清田 廣 氏

ワークショップ『一人ひとりのろうあ者が元気になるために必要な自分の役割とは～協会役員として、協会職員として～』

参加者数：47名

## （6）全国手話検定試験事業

2022年度も新型コロナウイルス感染症が収束していない状況であったが、換気、三密の回避、消毒、などの感染対策を行い実施できた。2022年度受験者に若い人が多く、手話言語の普及に手話検定試験が励みになるよう勧めていきたい。

学習セミナーは参加申し込みが少なかつたために中止になり、残念だった。

### ■手話検定試験鳥取県委員会

日程	内容	開催地	参加委員数
6月24日（金）	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
8月11日（木）	面接委員打ち合わせ	伯耆しあわせの郷	19名
12月17日（土）	第2回委員会	県立倉吉体育文化会館	4名
2023年			
2月18日（土）	第3回委員会	書面協議	7名

### ■第17回全国手話検定試験

日程及び実施級：2022年10月8日（土）5級、4級

2022年10月9日（日）3級、2級

会場：倉吉未来中心（倉吉市）

受験者数

第17回全国手話検定試験受験結果

級	申込	受験	合格
5級	23名	21名	21名
4級	21名	21名	20名
3級	19名	19名	17名
2級	8名	8名	7名

## （7）とっとりの手話を創り、守り、伝える事業

鳥取県初の「とっとりの手話言語」の書籍がとっとり手話まつりに合わせて発売でき、2023年2月に県知事及び県教育長へ贈呈することができた。今後は県外への販売にも力を入れていきたい。

今まで撮りためていた映像を委員みんなで視聴し、鳥取県独自の手話言語を選び出す作業、表現を確認する作業を行い、次の書籍発行の準備に入りたい。



## 【とっとりの手話を創り守り伝える事業委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7月16日(土)	第1回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	6名
9月11日(日)	第2回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	5名
11月4日(金)	第3回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	5名
12月11日(日)	2022年度とっとり手話まつり(伝える)	とりぎん文化会館	5名
2023年			
1月22日(日)	第4回委員会(創る・守る)	県立倉吉体育文化会館	5名
1月22日(日)	ろう者の手話動画撮影(守る)	県立倉吉体育文化会館	3名
1月26日(木)	ろう者の手話動画撮影(守る)	米子コンベンションセンター	3名
2月23日(木・祝)	第5回委員会(創る・守る)	書面協議	7名

## (8) 機関紙「とり聴協新聞」発行 (全8ページ、毎月20日発行)

2021年度	主な内容
4月号(第97号)	理事長挨拶、手話言語QRコード情報、県大会案内など
5月号(第98号)	第66回鳥取県ろうあ者大会案内、ライブラリーランキング報告
6月号(第99号)	第22回全国障害者スポーツ大会などQR、情報アクセシビリティ成立
7月号(第100号)	第9回総会・2021年度決算報告、県大会報告、福祉研修会案内
8月号(第101号)	手話言語の国際デー啓発普及イベント、『きき』開所式など
9月号(第102号)	きこえない・きこえにくい人及び子どもの福祉向上の要望など
10月号(第103号)	手話まつり案内、手話言語の国際デー活動報告、手話パフォーメーション報告など
11月号(第104号)	ほっこり開所報告、第7回ろう教育を考える集い報告など
12月号(第105号)	とっとりの手話言語の本紹介、第56回全国ろうあ者体育大会報告など
1月号(第106号)	理事長挨拶、手話まつり報告、電話リレーサービス説明会
2月号(第107号)	『咲む』鳥取ファイナル案内、職場での情報保障を考える集い再案内
3月号(第108号)	電話リレーサービス地域登録、『咲む』鳥取会場フィナーレ報告など

## (9) 青年部

### 【総括報告】

定期総会では、15名の会員の出席があった。2021年度の活動成果や反省を知るとともに、2021年11月に鳥取で開催した第55回全国ろうあ青年研究討論会の成功の喜びを共有することができた。そして、きこえない・きこえにくい青年だけでなく、全通研や県サ連の若いきこえる人と共にさらに向上していこうと決意の確認をした。

夏の交流会では、紙コップでピラミッド状に積み上げたり、テーマについて個々の好みの答えの比率によるポイント獲得の勝負をしたりなど頭脳や体を使った遊びで交流を深めることができた。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で3年ぶりに講師を鳥取へ招き、対面型講演を行った。午前是中国地区ろうあ連盟理事長戸羽伸一氏の講演で中国地区ろうあ青年部の昔と今の違いやご自身の経験や感じたこと、今の青年部に伝えたいことを講演していただいた。午後は鳥取県ろうあ青年部の歴代部長4名をパネリストに迎え、青年部時代の喜怒哀楽を中心にパネルディスカッションを行なった。

鳥取県ろうあ青年冬の交流会は当初1月28日に開催予定だったが、大雪警報発令のため参加者の安全優先として、3月5日に延期した。会員だけでなく全通研や県サ連の参加者と一緒に風船バレーとボッチャを楽しんだ。また、スポーツの楽しみやルール、協調性を図ることができた。

### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月13日(金)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	5名
8月11日(木・祝)	第2回役員会	伯耆しあわせの郷	3名

10月11日(火)	第3回役員会	県立倉吉未来中心	5名
11月8日(火)	とっとり手話まつり青年部会議	県立倉吉体育文化会館	5名
12月30日(金)	第4回役員会	オンライン	3名
2023年			
1月12日(木)	第5回役員会	オンライン	3名

### 【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月9日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	15名
7月2日(土)	鳥取県ろうあ青年の夏の交流会	伯耆しあわせの郷	9名
10月15日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	県立倉吉未来中心	14名
10月16日(日)	鳥取県ろう教育を考える集い	県立倉吉未来中心	13名
12月11日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	5名
2023年			
3月5日(日)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	米子サン・アビリティーズ	7名

### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月25日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部第1回運営委員会	山口県	3名
9月29日(木)	中国地区ろうあ連盟青年部臨時運営委員会	オンライン	3名
12月17日(土)	中国地区ろうあ青年の集い	鳥取県	4名
12月18日(日)	中国地区ろうあ連盟青年部第2回運営委員会	鳥取県	2名
2023年			
3月12日(日)	中国地区ろうあ連盟青年部第3回運営委員会	オンライン	3名

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月11日(土)	第70回全国ろうあ者大会青年のつどい	広島県	7名
7月16日(土)	第41回全国ろうあ青年活動者会議	オンライン	6名
11月26日(土)	第56回全国ろうあ青年研究討論会 in 鹿児島	オンライン	11名
~27日(日)			
2023年			
2月11日(土)	第54回全国委員会	京都府	2名
~12日(日)			
2月25日(土)	第13回西日本エリア幹部研修会	兵庫県	3名
~26日(日)			

## (10) 女性部

### 【総括報告】

第52回定期総会では、2021年度事業報告・決算報告、並びに2022年度の事業計画・予算案に対して、活発な意見交換を行った。今後も新型コロナウイルス感染防止対策に気をつけながら活動に取り組んでいこうと確認し合った。新役員の紹介をし、新体制でのスタートを切った。

第13回鳥取県ろうあ女性集会で野外活動や野外調理の経験が災害時に役立つとの講師の言葉を受け、第1回教養講座では森の国で野外調理を行った。薪割り、薪の組み方、火の起こし方、火加減の調整、飯ごうの炊き方などを学んだ。薪割り、火加減の調整に苦戦する姿も見られたが、美味しいカレーが出来上がった。また、午後にバームクーヘンも作り、好評をいただいた。

第14回鳥取県ろうあ女性集会で講師は一般社団法人広島県ろうあ連盟事務局員横村恭子さんをお迎えし、「全国初の聞こえない人で作った災害ボランティアセンターはどんなものか」という演題で講演していただいた。2018年7月6日に起きた西日本豪雨被害による土砂災害がきっかけになった災

害ボランティアセンター設立の経緯を話していただいた。その活動から見えた課題や工夫したことなどを話され、社会参加につなげるためには何をすれば良いかを気付くことができた。

第2回教養講座でクリスマスをテーマに折り紙でサンタクロース、ツリー、リースなどの作り方について学んだ。それをとっとり手話まつりで活かすことができ、来場者の好評をいただけた。

#### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月17日(日)	第1回役員会	さざんか会館	4名
7月8日(日)	第2回役員会	オンライン	4名
8月28日(日)	第3回役員会	米子コンベンションセンター	4名
9月17日(土)	第4回役員会	米子コンベンションセンター	4名
10月28日(金)	第5回役員会	オンライン	4名
12月3日(土)	とっとり手話まつり女性部会議	県立倉吉体育文化会館	4名
2023年 2月11日(土)	第6回役員会	オンライン	4名

#### 【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月9日(土)	第52回定期総会	さわやか会館	10名
7月2日(土)	第1回教養講座	森の国(大山町)	21名
10月15日(土)	第14回鳥取県ろうあ女性集会	米子コンベンションセンター	33名
10月16日(日)	第2回教養講座	県立倉吉体育文化会館	10名
12月11日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	6名

#### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
7月23日(土) ～24日(日)	第45回中国地区ろうあ女性集会	岡山県	8名

#### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
9月30日(金) ～10月2日(日)	第52回全国ろうあ女性集会	三重県	4名

## (11) 高齢部

#### 【総括報告】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら定期総会を無事に開催することができた。報告に対して会員からの意見や質問が多くあった。

7月24日の鳥取県ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ交流会は、西伯郡日吉津村の日吉津村海浜運動公園で行い、当日はとても蒸し暑かったが、対戦相手と交流ができ、とても盛り上がり楽しくプレイすることができた。今後もスポーツを通して交流を続けていきたい。

10月8日～9日は全国ろうあ高齢者大会が千葉県で開催され、鳥取県からは8名が参加した。第34回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会・第13回グラウンド・ゴルフ大会では鳥取県は4位と、好成績を残した。

10月23日、手話の歴史をテーマに講演会を開催した。身振りと言語の違いや古い手話言語と日本語についてなど多くを学ぶ良い機会となった。

10月27日～30日3年ぶりに中国地区ろうあ高齢者大会を山口県で開催され、鳥取県からは11名が参加した。グラウンド・ゴルフ競技大会では、残念ながら他県の選手に歯が立たなかった。競技力強化を図るように頑張りたい。

### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月14日(火)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	7名
9月10日(土)	第2回役員会	伯耆しあわせの郷	8名
2023年 3月11日(土)	第3回役員会	県立倉吉体育文化会館	8名

### 【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月16日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	12名
7月24日(日)	レクリエーション(グラウンド・ゴルフ)	日吉津村海浜運動公園	17名
10月23日(日)	日曜教室	とりぎん文化会館	27名

### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月14日(木)	令和4年度中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	広島県	2名
4月15日(金)	第7回中国地区ろうあ連盟高齢部研修会		
10月28日(金)	令和4年度中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	山口県	11名
10月29日(土)	第36回中国地区ろうあ高齢者大会		
10月30日(日)	第8回グラウンド・ゴルフ競技大会		

### 【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
10月8日(土)	第34回全国ろうあ高齢者大会	千葉県	8名
10月9日(日)	第37回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会 第13回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会		
2023年 2月23日(木) ～24日(金)	第14回全国ろうあ高齢部代表研修会	広島県	2名

## (12) スポーツ部

### 【総括報告】

4月16日に定期総会を開催し、参加者が7名と2021年度に引き続き少なかった。鳥取県で開催予定の第14回中国・四国地区ろうあ者体育大会は、新型コロナウイルス感染防止対策が会場ごとに対応不可のため、残念ながら中止となった。練習に励んできた選手たちに大変申し訳ない気持ちである。第22回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技大会は鳥取県男子、徳島県女子ともに不戦勝で、ブロック代表となった。第24回夏季デフリンピック競技大会のボウリング競技に、鳥取県から日本代表選手が選出されていたが中止となり、出場できず残念だった。

第56回全国ろうあ者体育大会(北海道)が3年ぶりに開催され、9月16日(金)に2022年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会が開催された。選手のマナーについての意見交換や、運営の検討などを行った。鳥取県からは13名の選手を派遣し、各競技で熱戦が繰り広げられた。男子バレーボール競技は鳥取チームの選手が人数不足の為、棄権になった。ボウリング競技の中村洋三選手は個人戦準優勝、陸上競技の前島浩二選手も槍投げ優勝、ハンマー投げ2位の好成績を収めた。バドミントン競技は、個人戦、ダブルス戦、混合ダブルス戦で健闘したが目標には届かなかった。

### 【出場競技結果報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月14日(土) ～16日(日)	第14回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第22回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	鳥取県	中止 対戦相手無し
9月15日(木) ～18日(日)	第56回全国ろうあ者体育大会	北海道	13名

10月29日(土) ～31日(月)	第22回全国障害者スポーツ大会	栃木県	10名
----------------------	-----------------	-----	-----

**【役員会実施報告】**

日程	内容	開催地	参加役員数
4月13日(水)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名
4月22日(金)	第2回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名
5月27日(金)	第3回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名
11月27日(月)	第4回役員会	オンライン	4名
2023年 3月8日(水)	第5回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名

**【事業実施報告】**

日程	内容	開催地	参加者数
4月16日(土)	定期総会	さわやか会館	7名
7月9日(土)	激励会	鳥取市	10名

**【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】**

日程	内容	開催地	参加者数
4月9日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟体育委員会	鳥取県	1名
4月10日(日)	第1回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会	鳥取県	1名
5月14日(土)	第14回中国・四国地区ろうあ者体育大会	鳥取県	中止
～15日(日)	第22回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	鳥取県	対戦相手無し
11月13日(日)	第2回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会	愛媛県	1名
11月26日(土)	中国地区ろうあ連盟秋の集い	鳥取県	1名
～27日(日)			
2023年 2月12日(日)	第5回中国地区ろうあ連盟体育委員会	広島県	1名

**【全日本ろうあ連盟事業実施報告】**

日程	内容	開催地	参加者数
9月16日(金)	ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会	北海道	2名

**(13) 生活訓練等事業**

**ア) 鳥取県東部ろうあ協会**

**【講演会】(オンライン)**

開催日：2022年7月9日(土) 10:00～12:00

会場：とりぎん文化会館 第2会議室

内容：講演『デフリンピックについて』

講師：森本 真敏 氏 (日神不動産株式会社アスリート)

参加者：20名

**【講演会】**

開催日：2022年8月7日(日) 9:45～11:45

会場：とりぎん文化会館 第2会議室

内容：講演『山の豊かさを知ろう～鳥取の森林環境～』

講師：三島 昇 氏 (鳥取県農林水産森林・林業振興局林政企画課 参事)

参加者：20名

**イ) 鳥取県中部ろうあ協会**

**【講演会】**

開催日：2022年8月6日(土) (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期)

**【講演会】**

開催日：2022年12月24日（土）（大雪警報のため中止）

**【学習会】**

開催日：2023年2月12日（日）

会場：伯耆しあわせの郷

内容：講演「応急手当を身につけよう」

講師：小林 寛 氏（倉吉消防署 職員）

宮本 篤 氏（倉吉消防署 職員）

参加者：23名

**ウ) 鳥取県西部ろうあ協会**

**【講演会】**

開催日：2022年7月3日（日）

会場：米子コンベンションセンター

内容：講演「災害が起きた時に自分にできることは何か」

講師：伊藤 徹 氏（公益社団法人日本技術士会中国本部鳥取県支部 支部長）

参加者：29名

**【講演会】**

開催日：2023年2月12日（日）

会場：米子コンベンションセンター

内容：講演「ニュージーランド文化について知ろう！」

講師：キアリン・エンライト 氏

（鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交流推進課国際交流員）

参加者：34名

**(14) きこえない・きこえにくい人の福祉の増進のための調査及び研究**

**【総括報告】**

全日本ろうあ連盟及び自治体の委託元などからの依頼があり、調査を行った結果、当協会としても実態を把握できた。また、当協会が独自でアンケート調査を行った結果、現状と課題を把握できた。

日にち	内 容
4月12日	令和3年度補装具費支給基準告示改定に向けた提案に対する回答について働く手話言語通訳者の全国実態調査」調査
4月13日	連京第220001号第三種郵便物制度利用アンケート
6月6日	高齢会員調査
7月25日	協会LINEアカウント運用について
7月29日	強制不妊手術を受けたへの調査
8月8日	第35回相談員研修会、第26回労働フォーラム事前アンケート
8月27日	2022年聴覚障がい者福祉研修会アンケート
8月30日	旧優生保護法による手術を受けられた方へのアンケート調査について
9月10日	字幕入り映像ライブラリー希望作品のアンケート
9月20日	災害時における駅や列車からの避難に関するアンケート
10月16日	第7回鳥取県ろう教育を考える集いアンケート
10月25日	厚生労働省調査・研究事業のアンケートについて
10月14日	「難聴児の早期発見・早期療育推進のため基本方針」発表後の当連盟の現況報告と聾学校及び行政機関との意見交換の実施について

10月31日	NHKアンケート（手話CG）
11月10日	当事者目線立ったバリアフリー環境整備（福祉・労働委員会）
12月9日	スポーツ委員会 会員制度のアンケート
2023年 1月4日	インボイス制度に関する加盟団体アンケート
1月24日	優生保護法被害者アンケート調査に係る経費について
3月17日	共同通信社によるアンケート
随時	手話マーク筆談マーク調査

## （15）新年会

開催日：2023年1月15日（日）12：00～14：30

会 場：米子皆生温泉三井別館

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## （16）あいサポート・アートセンター障がい者アート活動支援事業

### 【総括報告】

12月11日（日）とっとり手話まつり in とっとりで、写真たてやマルチテーブルなどの作品展示を行い、多くの来場者に見ていただいた。また、鳥取市で一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年映画『咲む』の上映会のフィナーレの際、個展開催の場として、引き出しやテレビ台などの作品を展示し活動を周知した。

### 【事業報告】

日程	内容	開催地
12月11日（日） 2023年	2022年度とっとり手話まつり in とっとりにて個展開催	とりぎん文化会館
3月4日（土）	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会個展開催	とりぎん文化会館

## 【委員会報告】

### （1）福祉・労働委員会

#### 【総括報告】

6月10日に広島で行われた全国福祉担当者会議では、主に行政との交渉の取り組み、公共交通機関及び高速道路料金所の無人化における課題がテーマであった。アンケートをもとに、各都道府県の取り組みや課題などについて、確認し合った。場所によっては最新の設備を整えているところもあり、全国的に広がっていくと良いと感じた。今後も、ICTが進んで、さまざまな対応が必要になると考えられるので、情報を収集していきたい。

11月17日に大阪で行われた全国労働担当者会議では、主に労働局との関係、相談員と意思疎通支援担当者との連携などについて各県からの取組報告があった。鳥取県は、他県と比べると、労働局との関係がスムーズなので、引き続き連携を取っていきたい。また、手話通訳・要約筆記担当者の委嘱助成金の活用が低いとの報告もあった。

2回の委員会を開催し、行事などの取り組みなどの情報共有を図った。自治体における日常生活用具給付事業の内容や対応が県全体で統一しておらず、対応にバラつきが見られるので、情報収集や情報発信について相談員連絡協議会と連携をとっていきたい。

#### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8月19日（金） 2023年	第1回委員会	県立倉吉体育文化会	4名
2月26日（日）	第2回委員会	倉吉未来中心	4名

## 【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
2023年 2月26日(日)	職場での情報保障を考える集い	県立倉吉未来中心	49名

## 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
6月10日(土)	2022年度全国福祉担当者会議	広島県	徳岡理事
11月18日(金)	2022年度全国労働担当者会議	大阪府	職員1名
11月18日(金) ～19日(土)	第35回全国ろうあ者相談員研修会兼 第26回全国職業安定所手話協力員等研修 会兼ろうあ者労働問題フォーラム	大阪府	職員4名

## (2) 情報・コミュニケーション委員会

新委員体制になり、委員の人数は減少したが、それぞれの業務の分担を決めて活動した。10月には手話検定試験を滞りなく実施できた。手話まつりについては、7月に実行委員会を立ち上げて準備を進め、多くのスタッフのご協力をいただき無事に開催できた。9月23日の手話言語国際デーに合わせて「とっとりの手話言語」の書籍を発売したが、DVDの不具合により急遽販売を延期し、購入いただいた皆さまにはご迷惑をおかけした。至急対応し、手話まつりに合わせて無事に販売を開始することができた。

全国情報コミュニケーション担当者会議はオンラインで開催された。日時合った県だけの会合のため全国規模の状況はわからなかったが、他県と情報交換ができたことは良かった。

## 【委員会報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8月2日(火)	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	4名
2023年 2月26日(日)	第2回委員会	書面協議	5名

## 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
8月20日(土) ～21日(日)	第55回全国手話通訳問題研究集会 サマーフォーラム in 茨城	オンライン	21名
11月9日(水)	2022年度全国情報・コミュニケーション 担当者会議	オンライン	諸家委員 高田委員

## 【「とっとりの手話言語」の本製作チーム実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
6月3日(金)	第1回検討会	さわやか会館	5名
7月6日(水)	第2回検討会	さわやか会館	4名

## (3) 教育・文化委員会

### 【総括報告】

2021年度に「きこえない・きこえにくい子どもの支援検討会」において協議した結果、7月12日(火)に「鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』」を県が鳥取市に開設した。全国で初めて当事者団体により運営されることになった。

9月8日(木)に「第1回きこえない・きこえにくい子どもの支援協議会」をオンラインで開催し、「中核機能の役割」「状況調査」「新生児聴覚スクリーニング検査の流れ」など協議した。「状況調査」では幼稚園・保育所・学校などにおけるきこえない・きこえにくい子どもの状況を把握し、今後の支援などに生かすために調査を行うと説明があった。

12月19日(月)に下垣理事長と戸羽教育・文化委員長が鳥取県教育委員会足羽教育長に「鳥取県教育委員会と鳥取県聴覚障害者協会の連携について」の要望書を提出し、2年ぶりに面談を行った。面談では鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』との連携の強化、きこ



えない・きこえにくい子どもたち一人ひとりが安心して教育を受ける環境整備、手話言語権の保障などについて、情報共有してこれまで以上に連携を図りながら取り組もうと確認ができた。

2月8日(水)に「第2回きこえない・きこえにくい子どもの支援協議会」をオンラインで開催し、「2022年度事業報告並びに2023年度事業計画」「新生児聴覚スクリーニング検査」「幼稚園・保育所・学校におけるきこえない・きこえにくい子どもの状況調査」など協議した。「幼稚園・保育所・学校におけるきこえない・きこえにくい子どもの状況調査」では年齢が上がるたびにきこえない・きこえにくい子どもの割合が高くなる傾向がみられると報告があった。今後の支援などの取り組みにより良い支援につなげることを期待したい。

#### 【学校運営協議会等出席報告】

##### ■鳥取聾学校 第1回学校運営協議会

日 程：2022年6月8日(水)

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

#### 【報告】

学校運営協議会委員の任期更新に伴い、新しい委員の紹介があった。校長からコミュニティ・スクール、鳥取県立鳥取聾学校の教育方針について、熱のこもった説明を受けた。コミュニティ・スクール設置が令和元年は3校だったが、令和3年では9校に増加。教育方針について、以前は学校内のみで考えていたが、現在は学校運営協議会で学校運営や必要な支援に関する協議を行っている。これはとてもよい取り組みであり、学校教員の安心感にも繋がっている。

##### ■鳥取聾学校 第2回学校運営協議会

日 程：2022年12月15日(木)

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

#### 【報告】

子ども発達支援課や鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポート支援センター『きき』、各地区保健師など関係機関との連携により、新生児聴覚スクリーニング検査でリファーとなった子どもの保護者や難聴児への支援について情報交換することができた。課題は、未だ情報共有ができていない保育園や医療機関との今後の連携に向けて、より充実した支援ができるようにすること。鳥取聾学校では、学びあう子・かなえる子・やりぬく子という教育目標を掲げ、今後さらに幼稚部・小学部・中学部・高等部の各部に合わせた指導を実施している。現在は、生徒が少ないこと、行動、意見、交流など自発的に動けないことが課題であり、これを工夫して教育していくと今後の方針を述べられた。

##### ■鳥取聾学校ひまわり分校 第1回学校運営協議会

日 程：2022年6月1日(水)

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

(欠席：戸羽理事)

##### ■鳥取聾学校ひまわり分校 第2回学校運営協議会

日 程：2023年3月(書面による開催)

出席者：戸羽理事

#### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
9月10日(土)	第1回委員会	伯耆しあわせの郷	4名

#### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
7月30日(土) 12023年	ろう教育を考える全国協議会定期総会	埼玉県	徳岡理事
1月26日(木)	2022年度全国ろう教育担当者会議	オンライン	戸羽理事

## (4) 組織委員会

### 【総括報告】

第66回鳥取県ろうあ者大会の情報タイムにて、機関紙・賛助会員・全国手話研修センター後援会・アイ・ドラゴン4のPRを行い、購読者拡大・登録者拡大に取り組んだ。

東部・中部・西部ろうあ協会の日曜教室内で、情報タイムを行い、会員拡大・機関紙購読者拡大・全国手話研修センター後援会会員拡大などのPRをした。

組織担当者会議をオンラインで行なった。会員拡大や機関紙購読者拡大などの議題を話し合い、鳥取だけでなく全国でも共通の悩みを持っているとわかった。全国の取り組みを参考にして2023年度はもっと積極的に活動していかなくてはと思う。

**【委員会実施報告】**

日程	内容	開催地	参加委員数
8月11日(木・祝) 2023年	第1回組織委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
1月15日(日)	第2回組織委員会	伯耆しあわせの郷	4名

**【全日本ろうあ連盟事業実施報告】**

日程	事業名	開催地	出席者
2月28日(火)	組織担当者会議	オンライン	三輪理事

**■機関紙学習会・情報タイム**

日程	開催内容	担当理事
6月19日(日)	第66回鳥取県ろうあ者大会	三輪理事
8月7日(日)	東部ろうあ協会の日曜教室内	前島理事
2月12日(日)	中部ろうあ協会の日曜教室内	谷崎理事
2月12日(日)	西部ろうあ協会の日曜教室内	三輪理事

2022年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

	2021年度会員数					学生から 一般へ移行	2022年度会員増減					2022年度会員数				
	一般会員 (会費納入)	高齢会員 (会費納入)	90歳以上 会員	学生会員	合計		入会者数	圏域転居	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入)	高齢会員 (会費納入)	90歳以上 会員	学生会員	合計
東部	74	44	0	0	118	0	0	0	0	-4	-4	72	41	1	0	114
中部	13	6	0	0	19	0	0	0	-1	0	-1	12	6	0	0	18
西部	39	12	0	4	55	2	0	0	-1	0	-1	40	12	0	2	54
小計	126	62	0	4	192	2	0	0	-2	-4	-6	124	59	1	2	186
賛助 会員	42	0	0	0	42	0	9	0	-3	0	6	48	0	0	0	48
合計	168	62	0	4	234	2	9	0	-5	-4	0	172	59	1	2	234

機関紙購読状況 (2023年3月31日現在)

\*日聴紙購読者 (2023年3月31日現在)

地区	2022年度購読者数				2021年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	63	-4	110	-47	67	110	-43
中 部	22	0	19	+3	22	19	+3
西 部	38	-2	51	-13	40	51	-11
合 計	123	-6	180	-57	129	180	-51

\* 季刊みみ購読者（定期購読）2023年3月31日現在

地区	2022年度購読者数				2021年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	33	+2	44	-11	31	44	-13
中 部	9	0	7	+2	9	7	+2
西 部	21	0	20	+1	21	20	+1
県 外	1	+1	0	+1	0	0	0
合 計	64	+3	71	-7	61	71	-10

\* とり聴協新聞購読者

地区	2022年度購読者数				2021年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	27	+3	54	-26	24	54	-30
中 部	4	-2	10	-6	6	10	-4
西 部	6	-1	22	-17	7	22	-15
県 外	7	+1	14	-7	6	14	-8
合 計	44	+1	100	-56	43	100	-57

## 【管理部門】

### (1) 理事会

第1回理事会	2022年 5月 21日 (土) ~22日 (日)	伯耆しあわせの郷
臨時理事会	2022年 6月 18日 (土) 10:00~	境港シンフォニーガーデン
第2回理事会	2022年 7月 17日 (日)	伯耆しあわせの郷
第3回理事会	2022年 11月 19日 (土) ~20日 (日)	上井コミュニティーセンター
第4回理事会	2023年 3月 18日 (土) ~19日 (日)	伯耆しあわせの郷

### (2) 総会

#### ■第9回総会

開催日：2022年6月18日(土)、会場：境港シンフォニーガーデン(境港市)

出席者：33名、委任：119名

[議事結果]	第1号議案	議長選出の件
	第2号議案	2021年度事業報告に関する件
	第3号議案	2021年度決算報告及び2021年度監査報告に関する件
	第4号議案	理事及び監事改選の件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	151名
第2号議案	0名	0名	152名
第3号議案	0名	0名	152名
第4号議案	0名	0名	152名

\*第1号議案…議長1名は除く

### (3) 業務執行状況報告

## 業務執行状況報告書

報告者

代表理事 理事長 下垣 彰則

このことについて、定款第24条第4項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

#### 1 報告に係る期間

2022年4月1日~2023年3月31日

#### 2 業務執行状況

##### (1) 理事会の開催

- 2022年度第1回理事会…2022年5月21日(土)(13名)~22日(日)(13名)
  - ・2021年度事業報告及び決算の承認を求める件 など
- 2022年度臨時理事会…2022年6月18日(土)(14名)
  - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第9回総会について など
- 2022年度第2回理事会…2022年7月17日(日)(12名)
  - ・賛助会員入会の承認を求める件 など
- 2022年度第3回理事会…2022年11月19日(土)(13名)~20日(日)(14名)
  - ・会員資格審査について承認を求める件 など

○2022 年度第 4 回理事会…2023 年 3 月 18 日（土）（14 名）～19 日（日）（13 名）  
 ・2023 年度事業計画及び予算について承認を求める件 など

（2）会議及び行事出席など

日程	行事名	内容	会場	備考
4 月 5 日(火)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
4 月 6 日(水)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	成徳公民館	下垣理事長
4 月 7 日(木)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
4 月 11 日(月)	東部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	さわやか会館	下垣理事長
4 月 11 日(月)	2022 年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4 月 12 日(火)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4 月 15 日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業 日中活動	挨拶	成徳公民館	下垣理事長
4 月 16 日(土)	2022 年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	代) 戸羽理事
4 月 22 日(金)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会	会議	書面開催	下垣理事長
5 月 7 日(土)	第 1 回要約筆記者・要約筆記奉仕員現任研修会	ビデオ挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
5 月 8 日(日)	第 1 回手話通訳者・手話奉仕員現任研修会	ビデオ挨拶	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
5 月 27 日(金)	2022 年度要約筆記者養成講習会	開講式ビデオ挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
5 月 28 日(土)	2022 年度要約筆記者養成講習会	開講式ビデオ挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
5 月 29 日(日)	4 団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
5 月 31 日(火)	北栄町長面談	挨拶	北栄町役場	下垣理事長
6 月 27 日(月)	米子市長面談	挨拶	米子市役所	下垣理事長
6 月 28 日(火)	若桜町長面談、智頭町長面談、	挨拶	若桜町役場、智頭町役場	下垣理事長
7 月 1 日(金)	境港市長面談	挨拶	境港市役所	下垣理事長
7 月 11 日(月)	江府町長面談	挨拶	江府町役場	下垣理事長
7 月 12 日(火)	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』開所式	挨拶	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』	下垣理事長
7 月 13 日(水)	第 1 回鳥取県障害者社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長
7 月 27 日(水)	2022 年度手話通訳者養成講習会(ⅡA)	閉講式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
8 月 3 日(水)	2022 年度手話通訳者養成講習会(ⅡA)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
8 月 9 日(火)	きこえない・きこえにくい人及び子どもの福祉向上による要望について	要望書提出	米子市役所	下垣理事長
8 月 24 日(水)	2022 年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
9 月 10 日(土)	4 団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
9 月 14 日(水)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
9 月 15 日(木)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
9 月 15 日(木)	2022 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
9 月 23 日(土)	(一財)全日本ろうあ連盟創立 70 周年記念映画『咲む』上映会	上映会挨拶	淀江文化センターさなめホール	下垣理事長
9 月 23 日(土)	ブルーライトアップ ON イベント	挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長

9月25日(日)	第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園本大会	挨拶	倉吉未来中心	下垣理事長
10月4日(火)	2022年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
10月6日(木)	2022年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
10月11日(火)	2022年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
10月18日(火)	地域活動支援センターほっこり開所式	挨拶	地域活動支援センターほっこり	下垣理事長
11月2日(木)	2022年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月4日(金)	2022年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11月5日(土)	2022年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月8日(火)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
11月10日(木)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月12日(土)	2022年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
11月14日(月)	2022年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11月15日(火)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11月16日(水)	バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
11月17日(木)	第1回社会福祉協議会	会議	鳥取県立図書館	下垣理事長
12月5日(月)	2022年度手話通訳者養成講習会(ⅡB)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
12月6日(火)	2022年デフスポーツ・サポーター制度説明会	オンライン	法人事務局	下垣理事長
12月10日(土)	2022年度手話通訳者養成講習会(ⅡB)	開講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
12月14日(水)	平井県知事面談	面談	鳥取県庁	下垣理事長
12月19日(月)	鳥取県教育委員会要望書提出	面談	鳥取県庁	下垣理事長
1月17日(火)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
1月19日(木)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
1月25日(水)	2022年デフスポーツ・サポーター制度説明会	オンライン	自宅	下垣理事長
1月31日(火)	2022年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月1日(水)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会	会議	とりぎん文化会館	下垣理事長
2月2日(木)	第2回社会福祉協議会	会議	とりぎん文化会館	下垣理事長
2月7日(火)	平井県知事、教育長面談	面談	鳥取県庁	下垣理事長
2月9日(木)	(一財)全日本ろうあ連盟70周年記念映画『咲む』上映会	上映会挨拶	北栄町大栄農村環境改善センター	下垣理事長
2月11日(土)	公明党 新春 時局講演会	出席	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月12日(日)	自民党 新春のつどい	出席	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月15日(水)	JFD(連盟)カードの説明会	オンライン	法人事務局	下垣理事長
2月15日(水)	第2回米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
2月16日(木)	2022年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	倉吉体育文化会館	下垣理事長
2月18日(土)	4団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
3月1日(水)	2022年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長

3月 2日(木)	2022年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
3月 3日(金)	鳥取県中部圏域聴覚障がい者生活支援事業 日中活動	講師	倉吉成徳コミュニテイ ーセンター	下垣理事長
3月 4日(土)	(一財)全日本ろうあ連盟70周年記念映画 『咲む』上映会	上映会挨拶	とりぎん文化会館	下垣理事長
3月 7日(火)	第2回鳥取県障害者社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長
3月 14日(火)	令和4年度修了証書授与式	出席	県立鳥取聾学校ひまわり 分校	下垣理事長
3月 28日(火)	水木しげる記念館立替事業における助言に ついて	オブザーバー	境港市保健相談センター	下垣理事長

#### (4) 事務局

##### ア) 会議・行事報告

5月 7日(土) ~8日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障 害者協会法人事務局	
5月 21日(土) ~22日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者: 13名 出席者: 13名
6月 18日(土)	臨時理事会	境港シンフォニーガーデン	出席者: 14名
6月 18日(土)	第9回総会	境港シンフォニーガーデン	出席者: 33名 委 任: 119名
6月 19日(土)	第66回鳥取県ろうあ者大会	境港シンフォニーガーデン	参加者: 125名
7月 12日(火)	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポ ートセンター『きき』開所式	鳥取県きこえない・きこえにく い子どものサポートセンター 『きき』	出席者: 16名
7月 17日(日)	第2回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者: 12名
8月 27日(土)	令和4年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	米子コンベンションセンター	参加者: 54名
9月 4日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念 映画『咲む』上映会	若桜学園さくらホール	参加者: 25名
9月 19日(月・祝)	第12回鳥取県ろうあ者将棋大会	伯耆しあわせの郷	台風のため中止
9月 23日(金・祝)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念 映画『咲む』上映会	淀江文化センター	参加者: 91名
9月 23日(金・祝)	手話言語の国際デーブルーライトアップイベン ト	米子コンベンションセンタ ー他	県内12ヵ所
9月 25日(日)	第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	県立倉吉未来中心	一般観覧なしで開催
10月 8日(土) ~9日(日)	第17回全国手話検定試験5級・4級・3級・2 級	県立倉吉未来中心	参加者: 69名
10月 16日(日)	第7回鳥取県ろう教育を考える集い	倉吉交流プラザ	参加者: 77名
10月 18日(火)	地域活動支援センターほっこり開所式	地域活動支援センター ほっこり	参加者: 25名
11月 18日(金)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念 映画『咲む』上映会	智頭町ほのぼの	参加者: 52名
11月 19日(土) ~20日(日)	第3回理事会	上井コミュニティセンター	出席者: 13名 出席者: 14名
12月 4日(日)	社会参加促進指導者研修会	伯耆しあわせの郷	参加者: 47名
12月 11日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	参加者: 405名
1月 28日(土)	日本財団電話リレーサービス説明会(東部)	とりぎん文化会館	参加者: 25名
1月 29日(日)	日本財団電話リレーサービス説明会(中部)	県立倉吉未来中心	参加者: 13名

2月 9日(木)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会	北栄町農村環境改善センター	参加者：115名
2月 12日(日)	日本財団電話リレーサービス説明会(西部)	米子コンベンションセンター	参加者：47名
2月 26日(日)	職場での情報保障を考える集い	倉吉未来中心 オンライン	参加者：49名
3月 4日(土)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会ファイナル	とりぎん文化会館	参加者：149名
3月 18日(土) ～19日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：14名 出席者：13名

## イ) 会議・行事報告(外部団体等)

4月6日(水)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
4月14日(木) ～4月16日(土)	全日本ろうあ連盟監査会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
4月26日(火)	内閣府・障害者政策委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
4月27日(水)	第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーザルの審査会	鳥取県庁	戸羽事務局次長
4月28日(木)	第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園テレビ制作業務等に係る公募型プロポーザルの審査会	鳥取県庁	戸羽事務局次長
4月29日(金)	全日本ろうあ連盟理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
5月 1日(日)	講演会	広島県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
5月 6日(金)	全日本ろうあ連盟緊急三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
5月11日(水)	第1回鳥取県障がい者芸術・文化活動推進会議	とりぎん文化会館	前島理事
5月23日(月)	講演(JANNET)	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
5月24日(火)	内閣府・障害者政策委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
5月29日(日)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
5月31日(火)	北栄町長面談	北栄町役場	下垣理事長・石橋事務局長
5月31日(火)	第3回JFD(連盟)カードの説明会	オンライン	岡嶋副理事長
6月 9日(木)	全日本ろうあ連盟三役会議	広島県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
6月 9日(木)	全日本ろうあ連盟理事会	広島県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
6月10日(金) ～6月11日(土)	全日本ろうあ連盟評議員会	広島県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
6月10日(金) ～6月11日(土)	全日本ろうあ連盟評議員会	広島県	岡嶋副理事長・徳岡理事・澤田理事
6月10日(金)	2022年度全国福祉担当者会議	広島県	徳岡理事
6月12日(日)	第70回全国ろうあ者大会	広島県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
6月14日(火)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
6月17日(金)	特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会 2022年度総会及び第18回施設大	オンライン	戸羽統括センター長・岡嶋所長・伊藤主任



	会		
6月28日(火)	若桜町長面談、智頭町長面談	若桜町役場、 智頭町役場	下垣理事長・石橋事務局長・岡嶋 所長
7月1日(金)	鳥取県立鳥取豊学ひまわり分校挨拶	県立鳥取豊 学校ひまわ り分校	石橋事務局長
7月1日(金)	境港市長面談	境港市役所	下垣理事長・石橋事務局長
7月1日(金)	全日本ろうあ連盟三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月4日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月7日(木)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月8日(金)	福祉基本政策検討PT	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月9日(土)	全日本ろうあ連盟三役会議	千葉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月10日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	千葉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月11日(月)	中央交渉	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月12日(火)	平井県知事との面談	鳥取県庁	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月19日(火)	第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実 行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽理事
7月19日(火)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実 行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽理事
7月21日(木)	全日本ろうあ連盟第1回組織委員会	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織 委員)
7月23日(土)	沖縄県聴覚障害者協会学習会	沖縄県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月24日(日)	第19回聴覚障害者教育フォーラム in 沖縄	沖縄県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月28日(木)	中国・四国ブロック聴覚障害者情報提供施設長 会議	岡山県	戸羽統括センター長
7月29日(金)	ろう教育を考える全国協議会三役会議	埼玉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
7月29日(金)	ろう教育を考える全国協議会理事会	埼玉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)・徳岡理事
7月30日(土)	ろう教育を考える全国協議会総会	埼玉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)・徳岡理事
7月30日(土)	ろう教育を考える全国フォーラム	埼玉県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)・徳岡理事
8月1日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
8月4日(木)	全日本ろうあ連盟臨時三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
8月10日(水)	鳥取県版児童用手話検定「手話チャレ」ワーキ ンググループ	県立鳥取豊 学校	高塚理事
8月19日(金)	手話言語法制定運動推進本部会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)
8月23日(火)	人権教育職員研修会	県立鳥取豊 学校	岡嶋副理事長
8月20日(土) ～8月21日(日)	北信越ブロック幹部研修会	富山県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟 副理事長)

8月26日(金)	鳥取県版児童用手話検定「手話チャレ」ワーキンググループ	県立鳥取聾学校	高塚理事
8月27日(土)～8月28日(日)	第55回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in いばらぎ～	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月10日(土)	2022年度ぐんま手話言語条例シンポジウム	群馬県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月10日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽理事
9月16日(金)～9月18日(日)	第56回全国ろうあ者体育大会 in 北海道	北海道	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月24日(日)	第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	倉吉未来中心	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月26日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
9月26日(金)	第1回全国出版担当者会議	オンライン	岡嶋副理事長
9月28日(木)	中国・四国ブロック聴覚障害者情報提供施設長会議	岡山県	戸羽統括センター長
9月29日(木)	全日本ろうあ臨時三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月5日(水)	内閣府・障害者政策委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月6日(木)	2022年度第1回『咲む』上映会推進委員会全国担当者会議	オンライン	岡嶋副理事長
10月10日(月)	全日本ろうあ連盟第2回組織委員会	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
10月20日(木)	事務所移転対策チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月24日(月)	スポーツ庁	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月24日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月25日(火)	文部科学省	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月27日(木)	手話通訳等事業所評価作業チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月27日(木)	障害者放送通信機構理事会&臨時総会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月29日(土)	第35回中国地区ろうあ高齢者大会	山口県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月31日(月)	全日本ろうあ連盟臨時三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
10月31日(月)	第3回鳥取市移動円滑化協議会	鳥取市役所	諸家理事
11月1日(火)	ろう乳幼児等支援対策チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月5日(土)～11月6日(日)	十日町市ろう者福祉協会	新潟県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月8日(火)	第1回鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県立図書館	石橋事務局長・下堂菌職員
11月9日(水)	全国情報・コミュニケーション担当者会議	オンライン	諸家理事
11月12日(土)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月12日(土)	全日本ろうあ連盟2022年度【第1回組織委員会】	東京都	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
11月12日(土)～11月13日(日)	全日本ろうあ連盟第4回理事会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

11月14日(月)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月15日(火)	手話言語フォーラム 手話を広める知事の会総会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月17日(木)	4団体定例会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月21日(月)	全国手話通訳問題研究会合同定例会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月22日(火)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽理事
11月26日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟運営委員会	伯耆しあわせの郷	岡嶋副理事長・戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
11月28日(月)	日本障害フォーラム代表者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月1日(木)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月1日(木)	デフリンピック派遣委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月5日(月)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月6日(火)	2022年デフスポーツ・サポーター制度説明会	オンライン	下垣理事長・前島理事・石橋事務局長
12月7日(水)	手話通訳派遣等事業所評価システム構築のための作業チーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月7日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月14日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月14日(水)	平井県知事との面談	鳥取県庁	下垣理事長・石橋事務局長
12月15日(木)	手話言語法制定運動本部会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月15日(木)	デフリンピック派遣委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月15日(木)	第2回学校運営協議会	県立鳥取聾学校	岡嶋副理事長
12月16日(金)	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月16日(金)	スポーツ庁	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月16日(金)~12月17日(土)	第32回全国専従職員研修会	兵庫県	岡嶋副理事長・戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
12月17日(土)~12月18日(日)	第4回全日本ろうあ連盟三専門部合同活動研修会	兵庫県	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
12月18日(日)	全国手話通訳問題研究会東京支部	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月19日(月)	鳥取県教育委員会足羽教育長との面談	鳥取県庁	下垣理事長・戸羽理事
12月21日(水)	デフリンピック派遣委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月21日(水)	厚労省・障害者による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月21日(水)	障害者放送通信機構担当者会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月10日(火)	手話通訳派遣等事業所評価システム構築のための作業チーム会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月11日(水)	新年挨拶	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

1月15日(日)	東近江市手話言語条例を考えるシンポジウム	滋賀県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月17日(日)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	富山県	石橋事務局長
1月18日(水)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	新潟県	石橋事務局長
1月19日(木)	鳥取県東京事務所	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月19日(木)	聴覚障害者制度改革推進本部会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月20日(金)	4団体定例会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月20日(金)	日本財団との面談	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月20日(金)	令和4年度第1回鳥取県障害者施策推進協議会	書面協議	諸家理事
1月21日(土)	2022年度近畿ろうあ連盟幹部研修会	和歌山県	石橋事務局長
1月21日(土)	第2回中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	岡山県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
1月22日(日)	第2回中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
1月25日(水)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	栃木県	石橋事務局長
1月25日(水)	2022年デフスポーツ・サポーター制度説明会	オンライン	下垣理事長・前島理事・戸羽理事
1月26日(木)	2022年度全国ろう教育担当者会議	オンライン	戸羽理事
1月26日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	栃木県	石橋事務局長
1月27日(金)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	岩手県	石橋事務局長
1月28日(土)~1月29日(日)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園未参加県訪問	秋田県	石橋事務局長
2月2日(木)	第4回鳥取市移動等円滑化協議会	鳥取市役所	諸家理事
2月2日(木)	米子市人権教育推進会議 課題別部会	米子市役所	戸羽統括センター長
2月3日(金)	手話言語市区長会行政担当者学習会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月5日(日)	岡山県聴覚障害者福祉協会青年部	岡山県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月6日(月)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽理事
2月9日(木)	第2回鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・下堂薫職員
2月13日(月)	全日本ろうあ連盟臨時三役会議	兵庫県	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月15日(水)	手話通訳派遣等事業所評価システム構築のための作業チーム会議	オンライン	石橋事務局(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月15日(水)	全日本ろうあ連盟 JFD カード説明会	オンライン	岡嶋副理事長・戸羽理事
2月17日(金)	福祉基本政策検討プロジェクトチーム	大阪府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月17日(金)	強制不妊等対策チーム会議	大阪府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

2月18日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽理事
2月20日(月)	2022年度全国ろう組織担当者会議①	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
2月22日(水)	全国手話通訳問題研究会合同定例会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月24日(金)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月28日(水)	2022年度全国ろう組織担当者会議②	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)、三輪理事
2月28日(水)	2022年度全国ろう組織担当者会議③	オンライン	戸羽理事(全日本ろうあ連盟組織委員)
3月8日(水)	厚労省・障害者による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月10日(金)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月10日(金)	厚生文化事業委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月11日(土) ～3月12日(日)	全日本ろうあ連盟第4回理事会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月14日(火)	第2回鳥取県障がい者芸術・文化活動推進会議	鳥取県庁	前島理事
3月21日(火)	全日本ろうあ連盟臨時理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月23日(木)	一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会定時理事会	県民ふれあい会館	石橋事務局長

## ウ) 2022年度理事会出席表

【任期2020年7月～2022年6月】

	役職	氏名	第1回		臨時(午前)
			5月21日	5月22日	6月18日
1	理事長	下垣 彰則	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出
4	理事	戸羽 伸一	出	出	出
5		前島 和雄	出	出	出
6		諸家 紀子	出	出	出
7		徳岡 英一	出	出	出
8		高塚 千春	欠	欠	出
9		三輪 裕貴	出	出	出
10		澤田佳菜子	14時～出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	出
12	米原 義郎	出	出	出	
13	監事	塚根 隆	出	出	出
14		前島 浩二	出	出	出

【任期 2022 年 7 月～2024 年 6 月】

	役 職	氏 名	臨時(午後)	第 2 回	第 3 回		第 4 回	
			6 月 18 日	7 月 17 日	11 月 19 日	11 月 20 日	3 月 18 日	3 月 19 日
1	理 事 長	下垣 彰則	出	出	出	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	欠	出	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出	出	出	出
5		前島 和雄	出	出	出	出	出	出
6		諸家 紀子	出	出	出	出	出	出
7		徳岡 英一	出	出	午後から出	出	出	出
8		高塚 千春	出	出	出	出	出	出
9		三輪 裕貴	出	出	午後から出	出	出	出
10		澤田佳菜子	出	午後欠	出	出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	出	出	出	出
12		米原 義郎	出	欠	出	出	出	出
13	監 事	塚根 隆	出	出	欠	出	出	欠
14		西村 明子	出	出	出	出	出	出